

<施設別集計>

名古屋医療センター

当院について

名古屋医療センターは、愛知県より「地域がん診療拠点病院」の指定（平成 15 年）を受け、その後、厚生労働省より「地域がん診療連携拠点病院」に指定（平成 22 年）され、名古屋市北部及び尾張中部をカバーしています。

がん診断と治療部門を統括するため院内に名古屋がんセンターを組織し、化学療法及び小児がんの連携病院としての役割も果たしています。また、平成 30 年度には、がんゲノム医療連携病院に指定され、遺伝診療科を立ち上げ遺伝カウンセリング外来を開設しています。

○手術療法

当院は、全国がん（成人病）協議会にも所属し、標準的ながん手術療法を多く行っています。又、生活習慣病などに起因する合併症を有するがん患者の手術治療にも力を入れています。特長として、眼部腫瘍では、我が国においても眼部腫瘍において数多く症例を取り扱っている施設のひとつであり、多くの治療実績があります。脳神経腫瘍では特に下垂体腫瘍の専門病院として、長年実績をあげています。乳がんの治療では乳腺外科、放射線科、臨床病理部にそれぞれ複数の乳がん専門医がおり、チーム医療として専門的な診断、治療を行っています。

○薬物療法

当院では、通院での抗がん剤治療を安全・快適に受けていただけるよう、2003 年 1 月に外来化学療法室を開設しました。腫瘍内科医師、がん薬物療法認定薬剤師、がん化学療法看護認定看護師などによる専門の医療チームで運営し、より安全で適切ながん医療を提供できるよう取り組んでいます。

○AYA 世代へのサポート

思春期・若年成人世代を AYA（Adolescent and Young Adult）世代といい、定義は様々ですが、広くは 15 歳から 39 歳までを指します。当院では AYA 世代がん患者への多職種によるサポートを積極的に行っています。AYA 世代向けの「辛さのスクリーニングシート」を開発し、心、体、環境についての悩みを拾い上げ、対応しています。

○医療相談室・がん相談支援センター

院内外の患者さんやご家族を問わず、がんに関する心配事について相談できる窓口を設けており、定期的ながん治療体験者（ピアサポーター）による相談会、社会保険労務士によるがん就労相談、出張がん講座（まちかど保健室）などを開催しています。

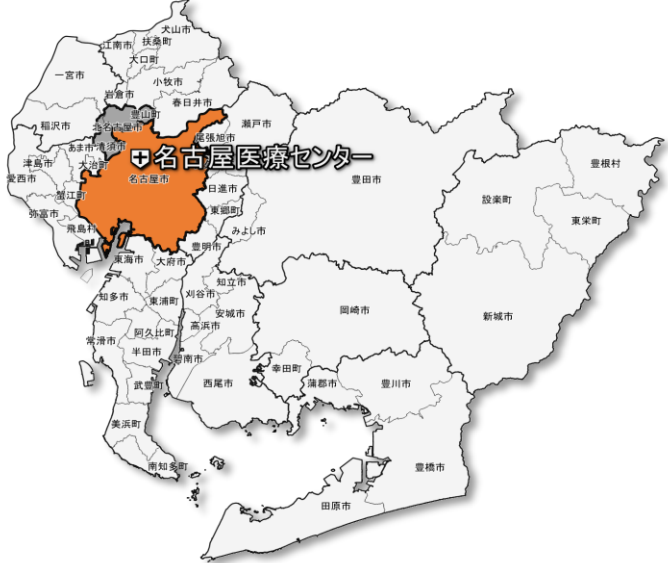
名古屋医療センター

院長 長谷川 好規

医療機関名	名古屋医療センター
-------	-----------

基本情報

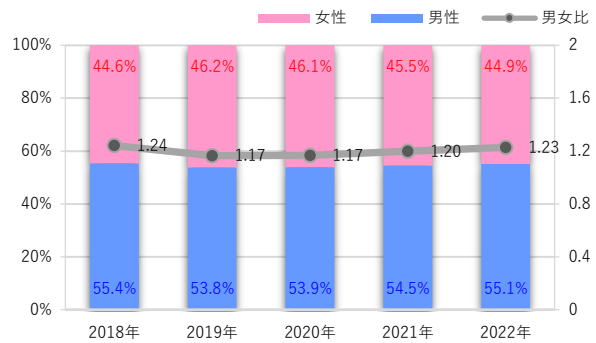
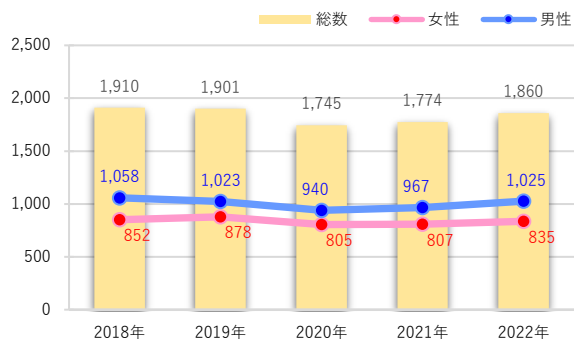
所在地	愛知県名古屋市中区三の丸四丁目1番1号
病床数	656
	うち一般病床 618 療養病床 0 特別療養環境室の病床 65
拠点指定日	2003.8.26
対象データ期間	2022.1.1～2022.12.31 (2022年診断症例)
院内がん登録件数	1,860 件
平均在院日数	12.5 日
入院患者延べ数	163,666 人
外来患者延べ数	264,968 人
「院内がん登録実務研修」修了者	中級者3人、初級者4人 (2023年4月時点)
診療科	内科、感染症内科、腎臓内科、糖尿病・内分泌内科、血液内科、腫瘍内科、緩和ケア内科、脳神経内科、精神科、呼吸器内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、呼吸器外科、乳腺外科、小児外科、形成外科、整形外科、脳神経外科、心臓血管外科、アレルギー科、リウマチ科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、頭頸部外科、リハビリテーション科、歯科口腔外科、放射線治療科、放射線診断科、麻酔科、救急科、病理診断科、臨床検査科 (2023年4月時点)

	担当医療圏
	名古屋・尾張中部医療圏
	担当医療圏内の患者住所の割合
	77.8 %
	県内担当医療圏外の患者住所の割合
	17.0 %
	県外の患者住所の割合
	5.2 %

1. 登録数の年次推移と部位別登録数

■ 1-1. 登録数 男女別

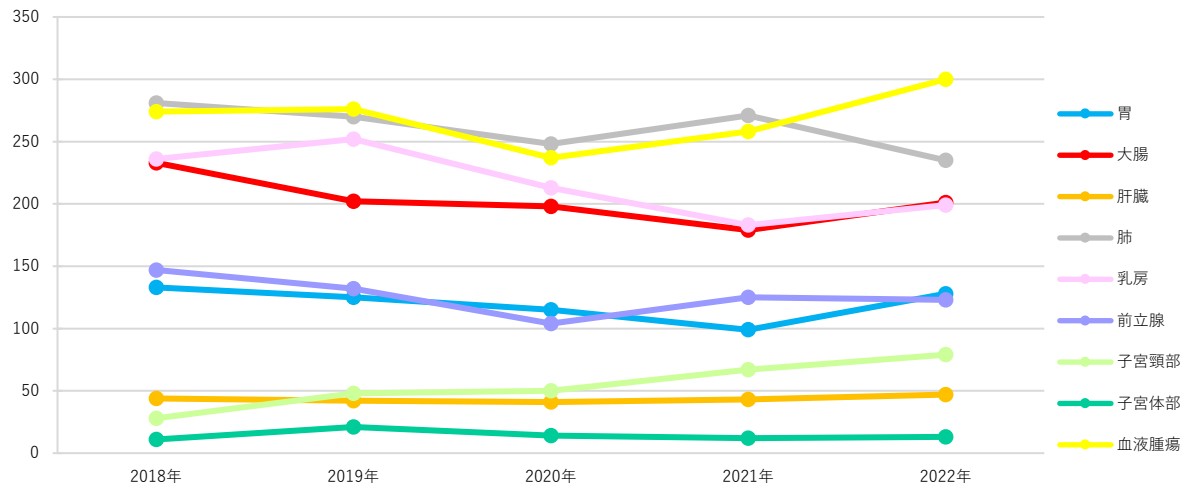
診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【悪性腫瘍のみ】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,738		1,734		1,584		1,604		1,690	
男性	988	(56.8%)	955	(55.1%)	887	(56.0%)	919	(57.3%)	980	(58.0%)
女性	750	(43.2%)	779	(44.9%)	697	(44.0%)	685	(42.7%)	710	(42.0%)
	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
全体	1,910		1,901		1,745		1,774		1,860	
男性	1,058	(55.4%)	1,023	(53.8%)	940	(53.9%)	967	(54.5%)	1,025	(55.1%)
女性	852	(44.6%)	878	(46.2%)	805	(46.1%)	807	(45.5%)	835	(44.9%)
男女比	1.24		1.17		1.17		1.20		1.23	



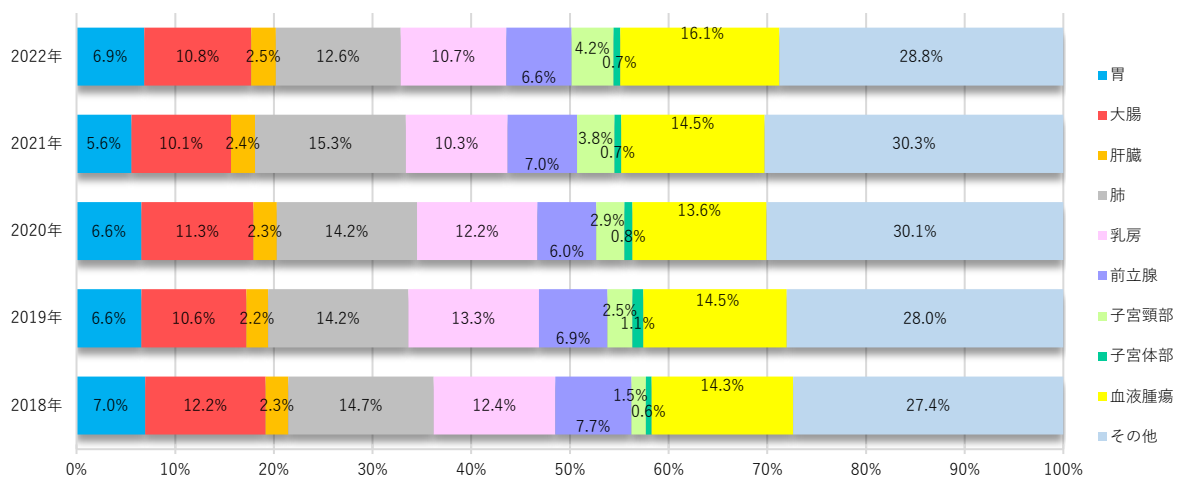
■ 1-2. 登録数 部位別

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
部位	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
口腔咽頭	22	(1.2%)	34	(1.8%)	34	(1.9%)	27	(1.5%)	31	(1.7%)
食道	48	(2.5%)	56	(2.9%)	54	(3.1%)	55	(3.1%)	56	(3.0%)
胃	133	(7.0%)	125	(6.6%)	115	(6.6%)	99	(5.6%)	128	(6.9%)
結腸	172	(9.0%)	129	(6.8%)	119	(6.8%)	104	(5.9%)	136	(7.3%)
直腸	61	(3.2%)	73	(3.8%)	79	(4.5%)	75	(4.2%)	65	(3.5%)
肝臓	44	(2.3%)	42	(2.2%)	41	(2.3%)	43	(2.4%)	47	(2.5%)
胆嚢胆管	19	(1.0%)	22	(1.2%)	25	(1.4%)	15	(0.8%)	27	(1.5%)
膵臓	58	(3.0%)	56	(2.9%)	44	(2.5%)	58	(3.3%)	40	(2.2%)
喉頭	10	(0.5%)	(7~9)	--	(7~9)	--	(4~6)	--	11	(0.6%)
肺	281	(14.7%)	270	(14.2%)	248	(14.2%)	271	(15.3%)	235	(12.6%)
骨軟部	12	(0.6%)	12	(0.6%)	(7~9)	--	(4~6)	--	11	(0.6%)
皮膚	77	(4.0%)	70	(3.7%)	79	(4.5%)	94	(5.3%)	78	(4.2%)
乳房	236	(12.4%)	252	(13.3%)	213	(12.2%)	183	(10.3%)	199	(10.7%)
子宮頸部	28	(1.5%)	48	(2.5%)	50	(2.9%)	67	(3.8%)	79	(4.2%)
子宮体部	11	(0.6%)	21	(1.1%)	14	(0.8%)	12	(0.7%)	13	(0.7%)
子宮	0	--	0	--	(1~3)	--	0	--	0	--
卵巣	17	(0.9%)	11	(0.6%)	15	(0.9%)	(7~9)	--	13	(0.7%)
前立腺	147	(7.7%)	132	(6.9%)	104	(6.0%)	125	(7.0%)	123	(6.6%)
膀胱	71	(3.7%)	80	(4.2%)	78	(4.5%)	76	(4.3%)	80	(4.3%)
腎尿路	57	(3.0%)	63	(3.3%)	49	(2.8%)	61	(3.4%)	48	(2.6%)
脳神経	43	(2.3%)	47	(2.5%)	41	(2.3%)	56	(3.2%)	44	(2.4%)
甲状腺	15	(0.8%)	15	(0.8%)	10	(0.6%)	(7~9)	--	17	(0.9%)
悪性リンパ腫	131	(6.9%)	130	(6.8%)	119	(6.8%)	131	(7.4%)	176	(9.5%)
多発性骨髄腫	30	(1.6%)	15	(0.8%)	15	(0.9%)	27	(1.5%)	25	(1.3%)
白血病	59	(3.1%)	53	(2.8%)	52	(3.0%)	58	(3.3%)	58	(3.1%)
他の造血器腫瘍	54	(2.8%)	78	(4.1%)	51	(2.9%)	42	(2.4%)	41	(2.2%)
上記以外	74	(3.9%)	59	(3.1%)	77	(4.4%)	65	(3.7%)	79	(4.2%)
合計	1,910		1,901		1,745		1,774		1,860	

1-3. 登録数の部位別の年次推移



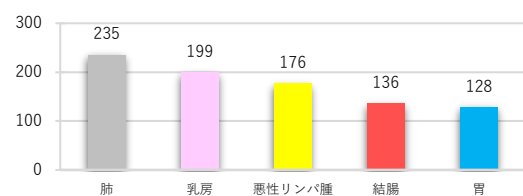
1-4. 登録数の部位別の割合



1-5. 登録数の上位5部位

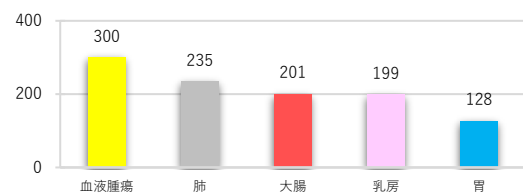
診断年	2021年			2022年		
順位	部位名	件数		部位名	件数	
1	肺	271		肺	235	
2	乳房	183		乳房	199	
3	悪性リンパ腫	131		悪性リンパ腫	176	
4	前立腺	125		結腸	136	
5	結腸	104		胃	128	

<2022年診断の登録数の上位5部位>



<参考> 以下は、直腸・結腸の合計を『大腸』、子宮頸部・子宮体部・子宮NOSの合計を『子宮』、悪性リンパ腫・多発性骨髄腫・白血球・他の血液腫瘍の合計を『血液腫瘍』とした場合での順位

診断年	2021年			2022年		
順位	部位名	件数		部位名	件数	
1	肺	271		血液腫瘍	300	
2	血液腫瘍	258		肺	235	
3	乳房	183		大腸	201	
4	大腸	179		乳房	199	
5	前立腺	125		胃	128	

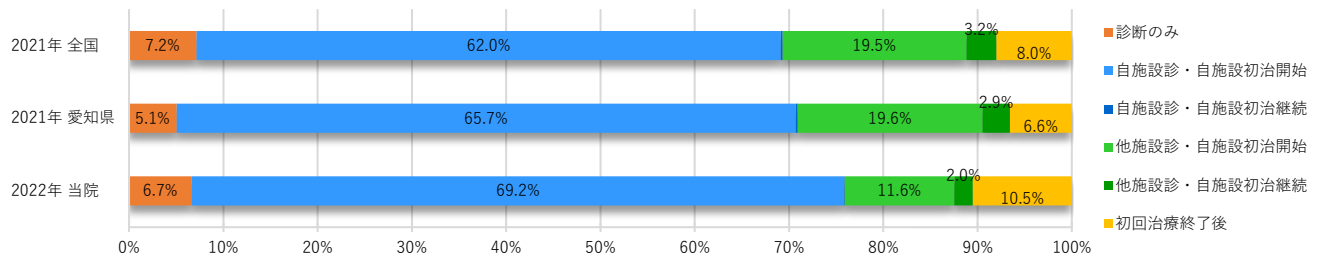


2. 症例区分

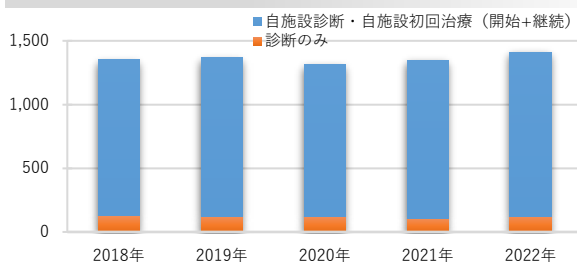
■ 2-1. 症例区分別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	126	(6.5%)	121	(6.3%)	120	(6.8%)	107	(5.9%)	124	(6.6%)
自施設診断・自施設初回治療 開始	1,225	(63.3%)	1,243	(64.4%)	1,192	(67.5%)	1,237	(68.6%)	1,287	(68.3%)
自施設診断・自施設初回治療 継続	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--
他施設診断・自施設初回治療 開始	242	(12.5%)	270	(14.0%)	202	(11.4%)	223	(12.4%)	216	(11.5%)
他施設診断・自施設初回治療 継続	58	(3.0%)	36	(1.9%)	43	(2.4%)	39	(2.2%)	37	(2.0%)
初回治療終了後	259	(13.4%)	228	(11.8%)	186	(10.5%)	166	(9.2%)	195	(10.4%)
その他	24	(1.2%)	29	(1.5%)	20	(1.1%)	28	(1.6%)	24	(1.3%)

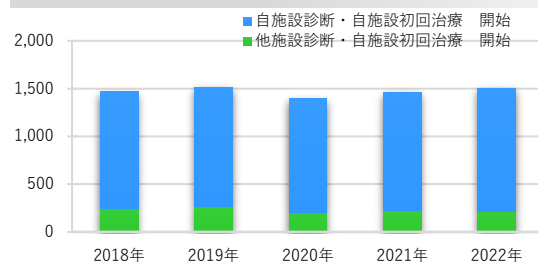
■ 2-2. 愛知県全体・全国値との比較 (全国集計値との比較のため 症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)



■ 2-3. 自施設でがんと診断した症例の年次推移



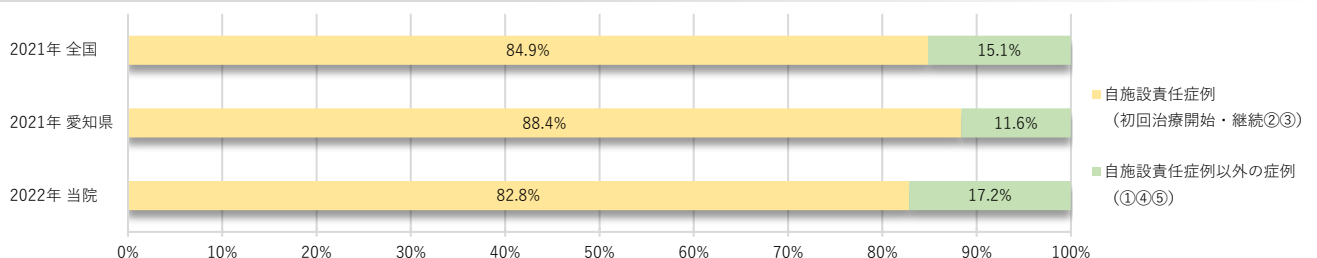
■ 2-4. 自施設初回治療開始症例の年次推移



■ 2-5. 2022年診断の症例区分の診断施設・治療施設マトリクス

診断施設 \ 治療施設	自施設診断	他施設診断
診断のみ①	<診断のみ> 124	<その他> 0
初回治療開始②	<自施設診断・自施設治療開始> 1,287	<他施設診断・自施設治療開始> 216
初回治療継続③	<自施設診断・自施設治療継続> (1~3)	<他施設診断・自施設初回治療継続> 37
初回治療終了後④	<初回治療終了後> 0	<初回治療終了後、その他> 195
その他⑤	<その他> 0	<その他> 24

■ 2-6. 自施設責任症例の割合 愛知県全体・全国値との比較 (症例区分[その他]を除く件数を100%とした場合の割合)

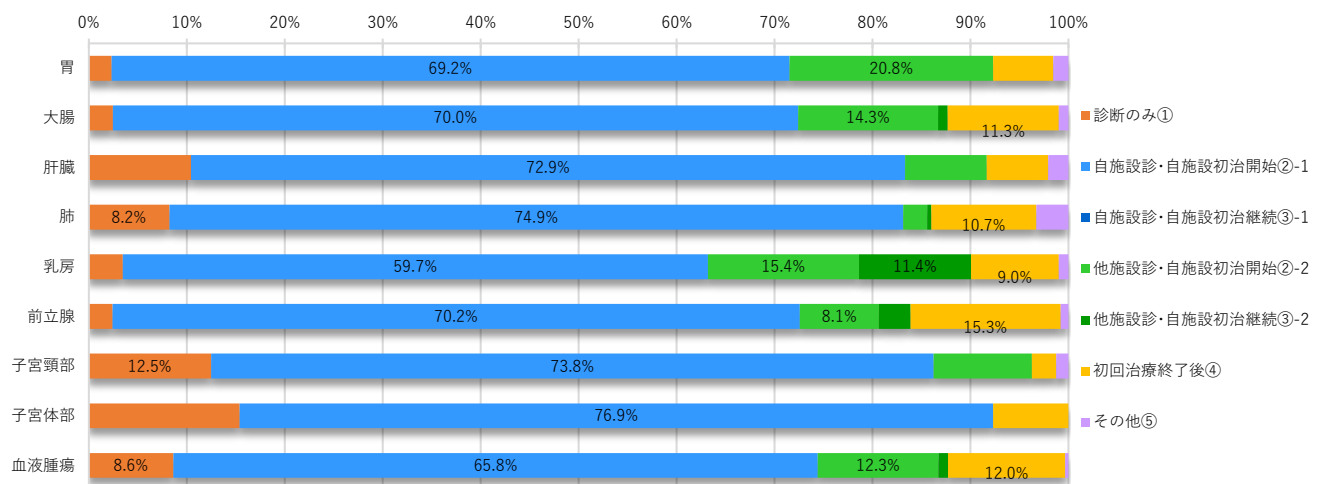


■ 2-7. 部位別

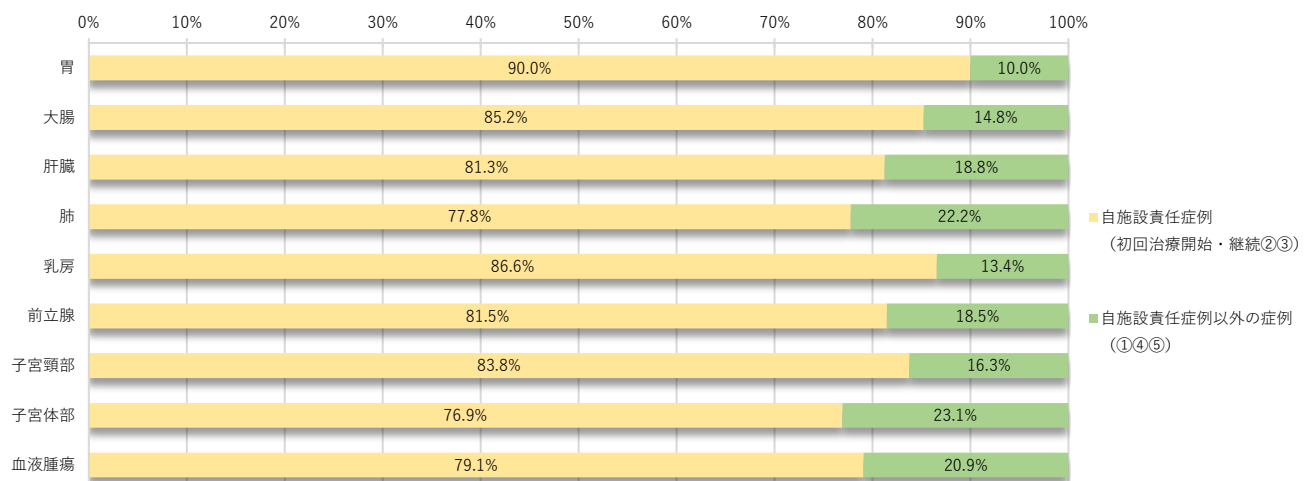
2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	(4~6)	--	(4~6)	--	20	(8.2%)	(7~9)	--
自施設診・自施設初治開始	90	(69.2%)	142	(70.0%)	35	(72.9%)	182	(74.9%)	120	(59.7%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	27	(20.8%)	29	(14.3%)	(4~6)	--	(4~6)	--	31	(15.4%)
他施設診・自施設初治継続	0	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--	23	(11.4%)
初回治療終了後	(7~9)	--	23	(11.3%)	(1~3)	--	26	(10.7%)	18	(9.0%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--	(1~3)	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
症例区分	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
診断のみ	(1~3)	--	10	(12.5%)	(1~3)	--	26	(8.6%)
自施設診・自施設初治開始	87	(70.2%)	59	(73.8%)	10	(76.9%)	198	(65.8%)
自施設診・自施設初治継続	0	--	0	--	0	--	0	--
他施設診・自施設初治開始	10	(8.1%)	(7~9)	--	0	--	37	(12.3%)
他施設診・自施設初治継続	(4~6)	--	0	--	0	--	(1~3)	--
初回治療終了後	19	(15.3%)	(1~3)	--	(1~3)	--	36	(12.0%)
その他	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--	(1~3)	--

■ 2-8. 部位別の割合 (2022年診断)



■ 2-9. 部位別の自施設責任症例の割合 (2022年診断)



3. 診断時住所別

■ 3-1. 診断時住所別登録数

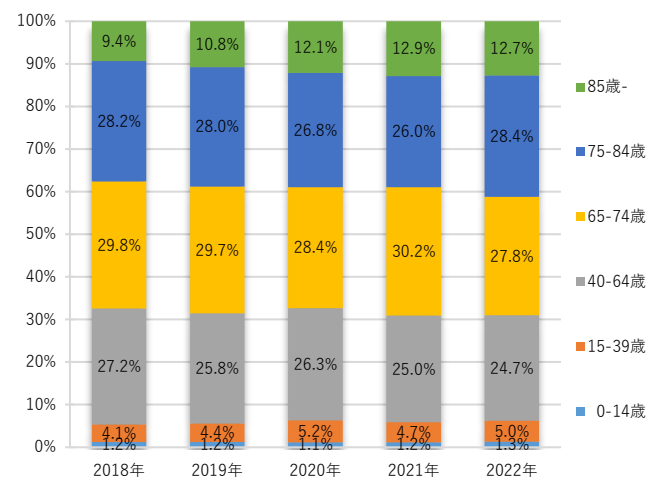
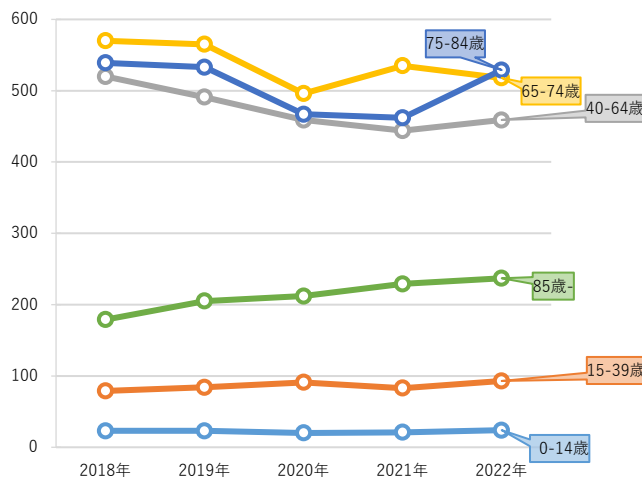
2022年 医療圏	件数	(%)	市郡	件数
名古屋	1,349	(72.8%)	名古屋市	1,349
海部	41	(2.2%)	津島市	11
			愛西市	(4~6)
			弥富市	(4~6)
			あま市	16
			海部郡 蟹江町、飛島村	(4~6)
尾張中部	93	(5.0%)	清須市	29
			北名古屋市	53
			西春日井郡 豊山町	11
尾張東部	35	(1.9%)	瀬戸市	(7~9)
			尾張旭市	12
			豊明市	(1~3)
			日進市	(7~9)
			長久手市	(1~3)
			愛知郡 東郷町	(1~3)
尾張西部	25	(1.3%)	一宮市	18
			稲沢市	(7~9)
尾張北部	119	(6.4%)	春日井市	76
			小牧市	14
			犬山市	13
			江南市	(4~6)
			岩倉市	(4~6)
			丹羽郡 大口町、扶桑町	(4~6)
知多半島	39	(2.1%)	半田市	(4~6)
			知多郡 阿久比町、他	13
			常滑市	12
			東海市	(4~6)
			大府市	(1~3)
			知多市	(4~6)
西三河北部	15	(0.8%)	豊田市	13
			みよし市	(1~3)
西三河南部東	(7~9)	--	岡崎市	(7~9)
			額田郡 幸田町	0
西三河南部西	20	(1.1%)	碧南市	(1~3)
			刈谷市	(4~6)
			安城市	(4~6)
			知立市	(1~3)
			高浜市	(1~3)
			西尾市	(4~6)
東三河北部	0	--	新城市	0
			北設楽郡 設楽町、東栄町、豊根村	0
東三河南部	14	(0.8%)	豊橋市	11
			豊川市	0
			蒲郡市	(1~3)
			田原市	0
県外	96	(5.2%)	三重県	32
			岐阜県	44
			静岡県	(1~3)
			その他	19

※住所情報として郵便番号を利用。郵便番号から地域が引き当らなかったデータは除外

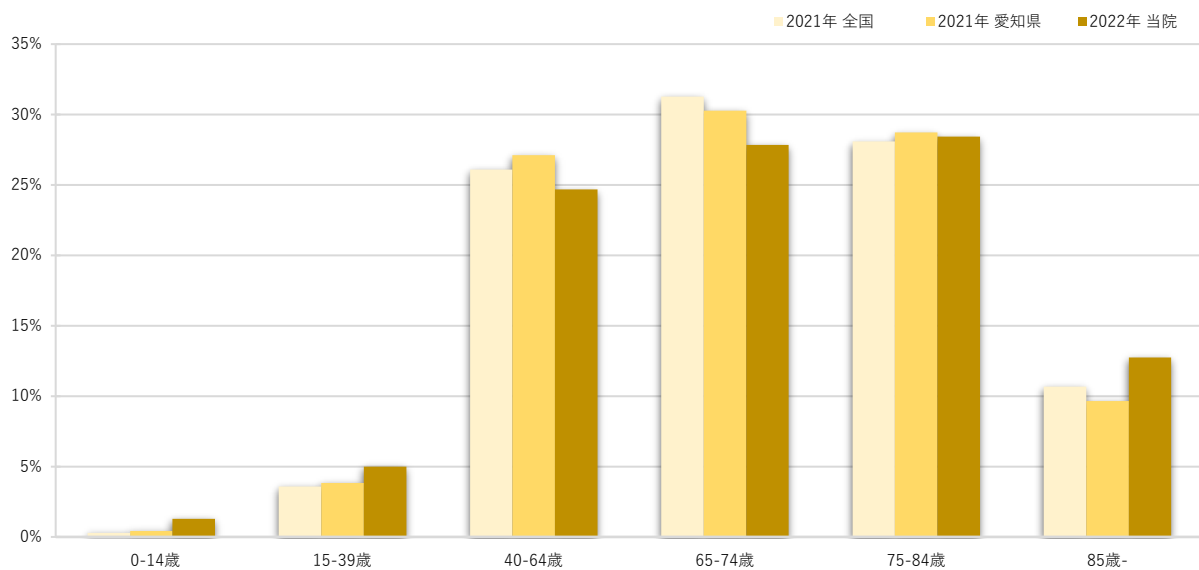
4. 年齢の割合

■ 4-1. 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
年齢階級	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	23	(1.2%)	23	(1.2%)	20	(1.1%)	21	(1.2%)	24	(1.3%)
15-39歳	79	(4.1%)	84	(4.4%)	91	(5.2%)	83	(4.7%)	93	(5.0%)
40-64歳	520	(27.2%)	491	(25.8%)	459	(26.3%)	444	(25.0%)	459	(24.7%)
65-74歳	570	(29.8%)	565	(29.7%)	496	(28.4%)	535	(30.2%)	518	(27.8%)
75-84歳	539	(28.2%)	533	(28.0%)	467	(26.8%)	462	(26.0%)	529	(28.4%)
85歳-	179	(9.4%)	205	(10.8%)	212	(12.1%)	229	(12.9%)	237	(12.7%)

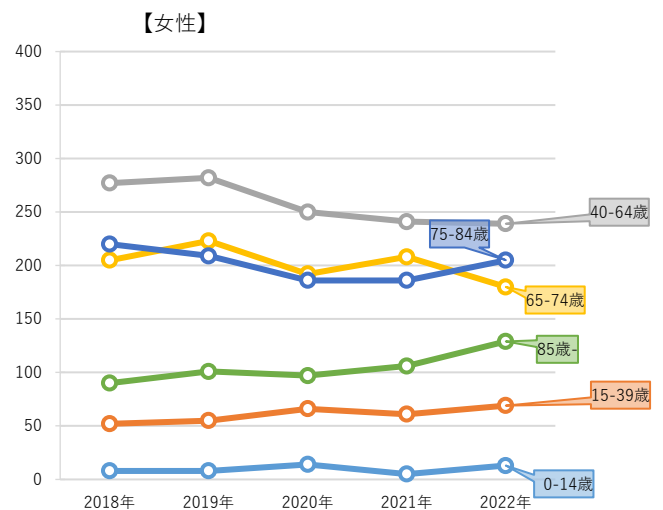
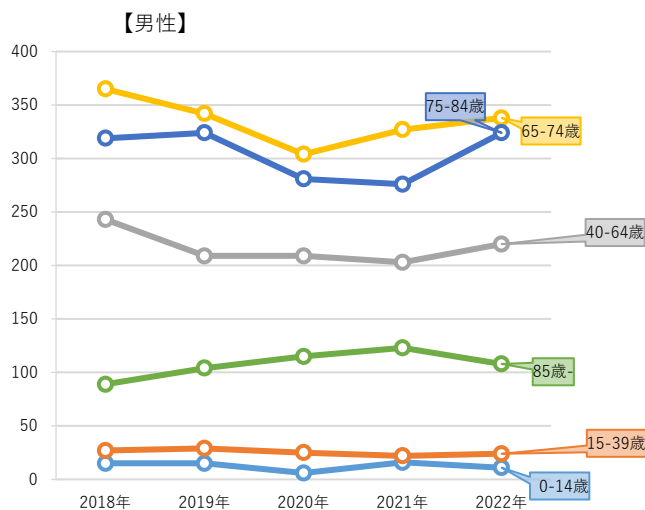


■ 4-2. 愛知県全体・全国値との比較

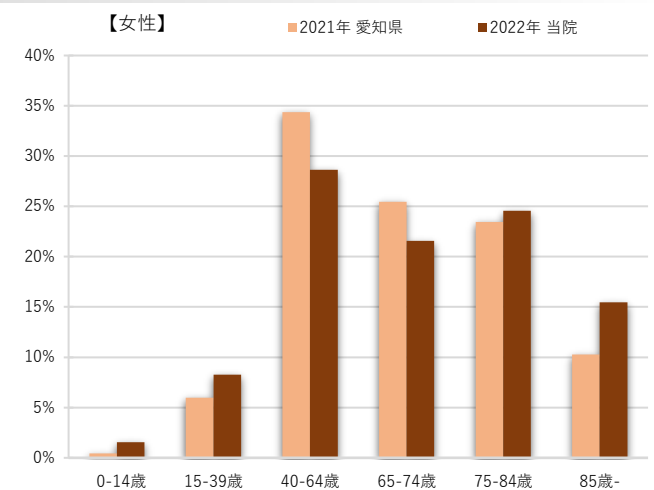
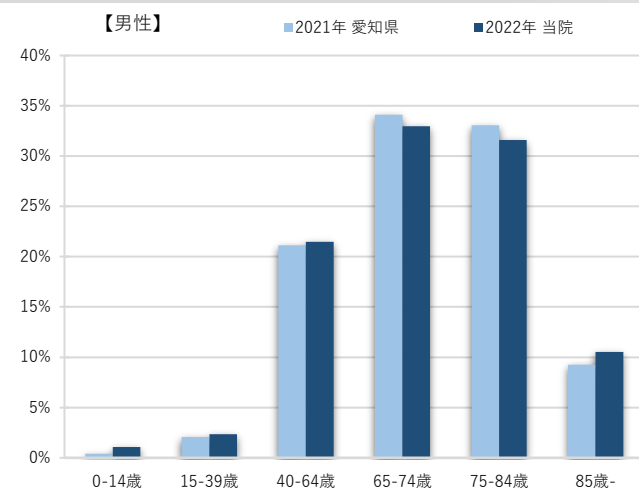


■ 4-3. 男女別 年齢階級別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
【男性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	15	(1.4%)	15	(1.5%)	(4~6)	--	16	(1.7%)	11	(1.1%)
15-39歳	27	(2.6%)	29	(2.8%)	25	(2.7%)	22	(2.3%)	24	(2.3%)
40-64歳	243	(23.0%)	209	(20.4%)	209	(22.2%)	203	(21.0%)	220	(21.5%)
65-74歳	365	(34.5%)	342	(33.4%)	304	(32.3%)	327	(33.8%)	338	(33.0%)
75-84歳	319	(30.2%)	324	(31.7%)	281	(29.9%)	276	(28.5%)	324	(31.6%)
85歳-	89	(8.4%)	104	(10.2%)	115	(12.2%)	123	(12.7%)	108	(10.5%)
【女性】	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
0-14歳	(7~9)	--	(7~9)	--	14	(1.7%)	(4~6)	--	13	(1.6%)
15-39歳	52	(6.1%)	55	(6.3%)	66	(8.2%)	61	(7.6%)	69	(8.3%)
40-64歳	277	(32.5%)	282	(32.1%)	250	(31.1%)	241	(29.9%)	239	(28.6%)
65-74歳	205	(24.1%)	223	(25.4%)	192	(23.9%)	208	(25.8%)	180	(21.6%)
75-84歳	220	(25.8%)	209	(23.8%)	186	(23.1%)	186	(23.0%)	205	(24.6%)
85歳-	90	(10.6%)	101	(11.5%)	97	(12.0%)	106	(13.1%)	129	(15.4%)



■ 4-4. 男女別 愛知県全体との比較

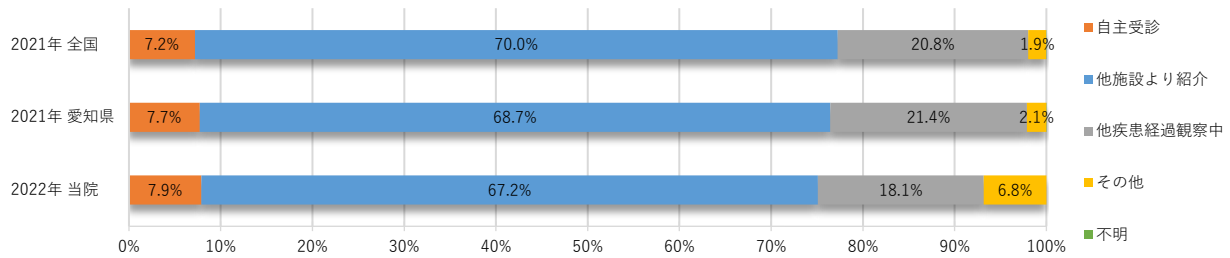


5. 来院経路

■ 5-1. 来院経路別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	176	(9.2%)	140	(7.4%)	149	(8.5%)	133	(7.5%)	147	(7.9%)
他施設より紹介	1,264	(66.2%)	1,309	(68.9%)	1,146	(65.7%)	1,218	(68.7%)	1,250	(67.2%)
他疾患経過観察中	374	(19.6%)	372	(19.6%)	350	(20.1%)	336	(18.9%)	336	(18.1%)
その他	94	(4.9%)	80	(4.2%)	100	(5.7%)	87	(4.9%)	127	(6.8%)
不明	(1~3)	--	0	--	0	--	0	--	0	--

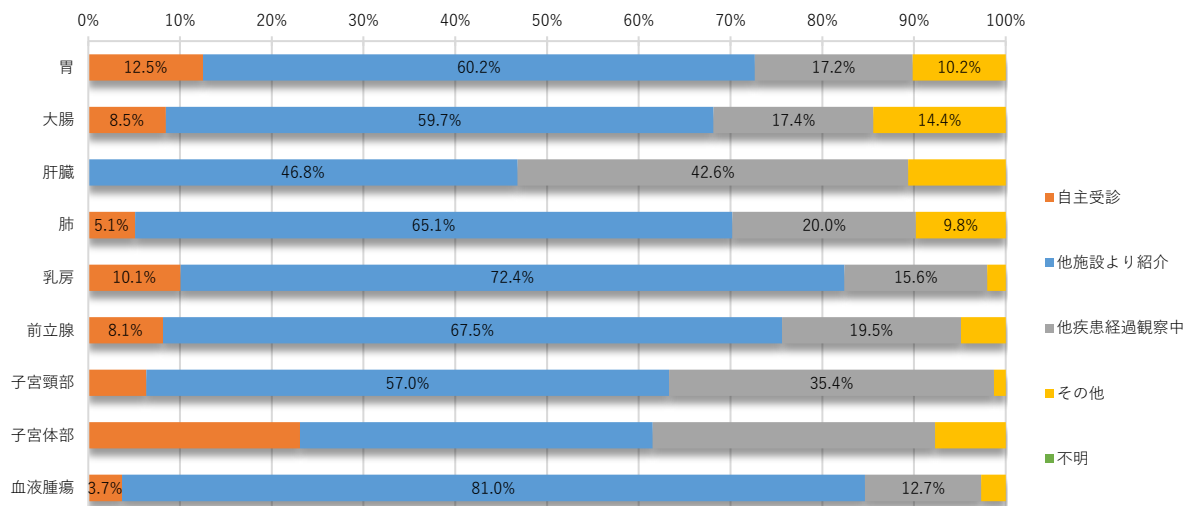
■ 5-2. 愛知県全体・全国値との比較



■ 5-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	16	(12.5%)	17	(8.5%)	0	--	12	(5.1%)	20	(10.1%)
他施設より紹介	77	(60.2%)	120	(59.7%)	22	(46.8%)	153	(65.1%)	144	(72.4%)
他疾患経過観察中	22	(17.2%)	35	(17.4%)	20	(42.6%)	47	(20.0%)	31	(15.6%)
その他	13	(10.2%)	29	(14.4%)	(4~6)	--	23	(9.8%)	(4~6)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--

	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
来院経路	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
自主受診	10	(8.1%)	(4~6)	--	(1~3)	--	11	(3.7%)
他施設より紹介	83	(67.5%)	45	(57.0%)	(4~6)	--	243	(81.0%)
他疾患経過観察中	24	(19.5%)	28	(35.4%)	(4~6)	--	38	(12.7%)
その他	(4~6)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(7~9)	--
不明	0	--	0	--	0	--	0	--

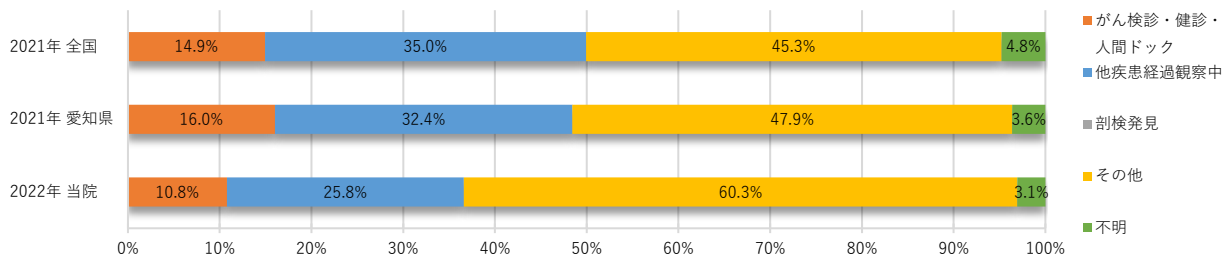


6. 発見経緯

■ 6-1. 発見経緯別登録数の年次推移

診断年	2018年		2019年		2020年		2021年		2022年	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	205	(10.7%)	212	(11.2%)	147	(8.4%)	166	(9.4%)	201	(10.8%)
他疾患経過観察中	502	(26.3%)	496	(26.1%)	457	(26.2%)	471	(26.6%)	480	(25.8%)
剖検発見	0	--	0	--	(1~3)	--	(1~3)	--	0	--
その他	1,119	(58.6%)	1,132	(59.5%)	1,070	(61.3%)	1,096	(61.8%)	1,122	(60.3%)
不明	84	(4.4%)	61	(3.2%)	70	(4.0%)	40	(2.3%)	57	(3.1%)

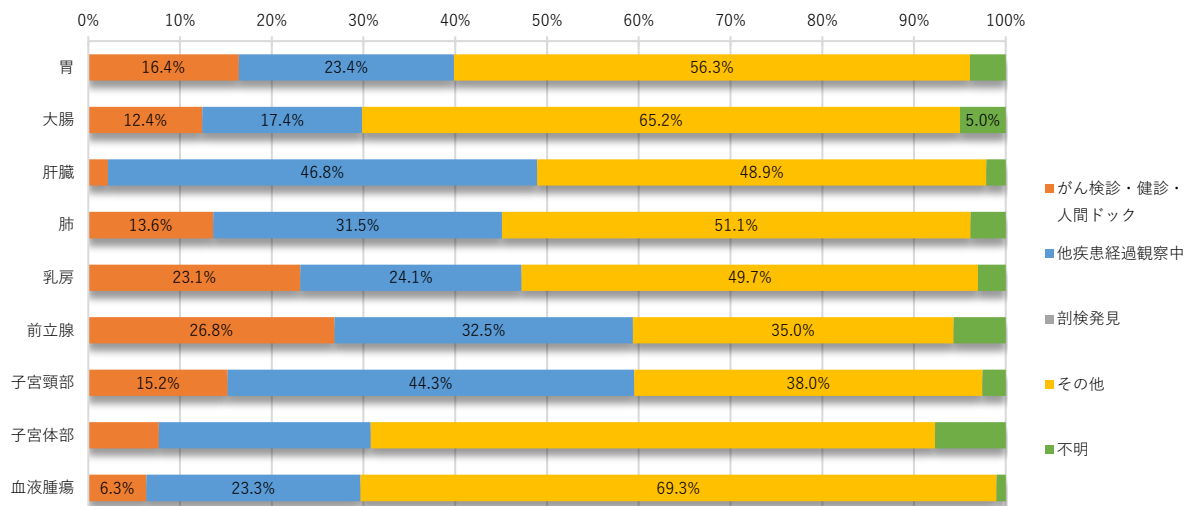
■ 6-2. 愛知県全体・全国値の比較



■ 6-3. 部位別

2022年	胃		大腸		肝臓		肺		乳房	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	21	(16.4%)	25	(12.4%)	(1~3)	--	32	(13.6%)	46	(23.1%)
他疾患経過観察中	30	(23.4%)	35	(17.4%)	22	(46.8%)	74	(31.5%)	48	(24.1%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	72	(56.3%)	131	(65.2%)	23	(48.9%)	120	(51.1%)	99	(49.7%)
不明	(4~6)	--	10	(5.0%)	(1~3)	--	(7~9)	--	(4~6)	--

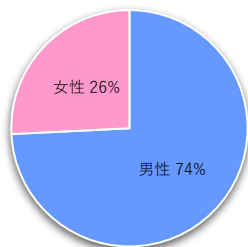
	前立腺		子宮頸部		子宮体部		血液腫瘍	
発見経緯	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)	件数	(%)
がん検診・健診・人間ドック	33	(26.8%)	12	(15.2%)	(1~3)	--	19	(6.3%)
他疾患経過観察中	40	(32.5%)	35	(44.3%)	(1~3)	--	70	(23.3%)
剖検発見	0	--	0	--	0	--	0	--
その他	43	(35.0%)	30	(38.0%)	(7~9)	--	208	(69.3%)
不明	(7~9)	--	(1~3)	--	(1~3)	--	(1~3)	--



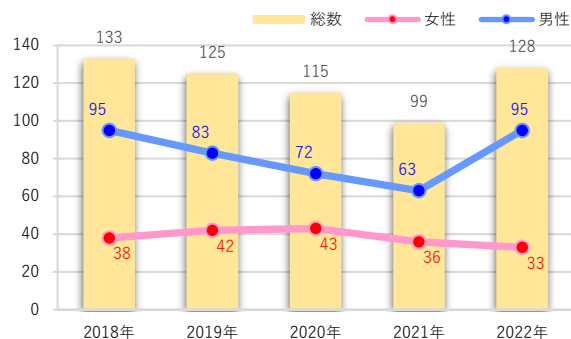
7-1. 部位別：胃

◆ 1. 登録数と男女割合

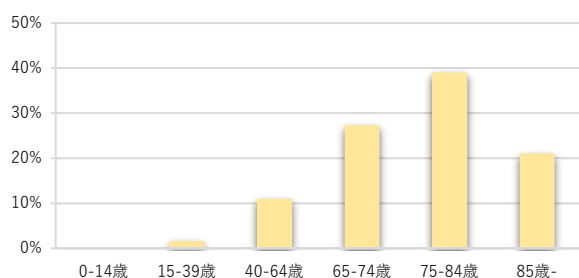
2022年	登録数
全体	128
男性	95
女性	33



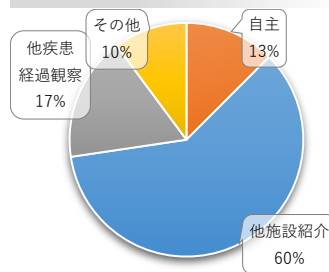
◆ 2. 登録数の年次推移



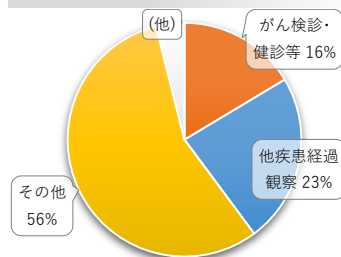
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



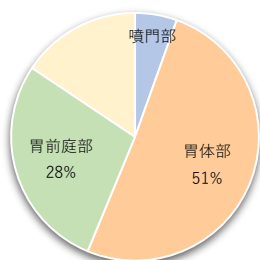
◆ 5. 発見経緯別



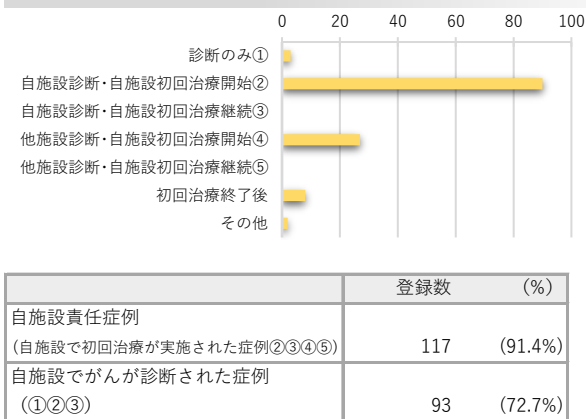
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C160	噴門	(4~6)
C161	胃底部	(1~3)
C162	胃体部	65
C163	胃前庭部	33
C164	幽門	(1~3)
C165	胃小彎	13
C166	胃大彎	0
C168	境界部病巣	0
C169	胃NOS	(7~9)

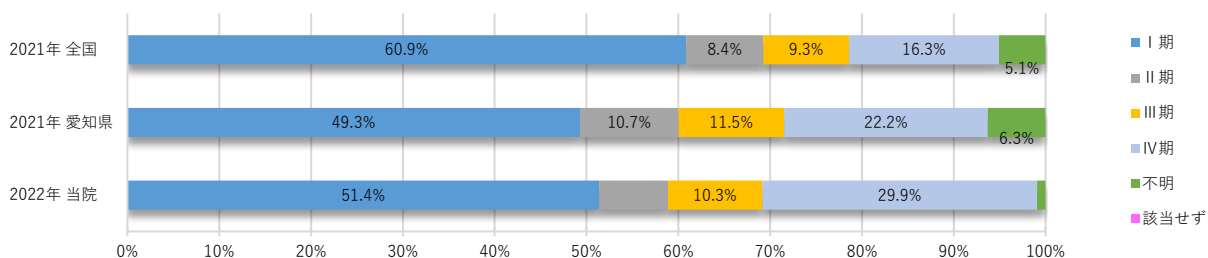


◆ 7. 症例区分別



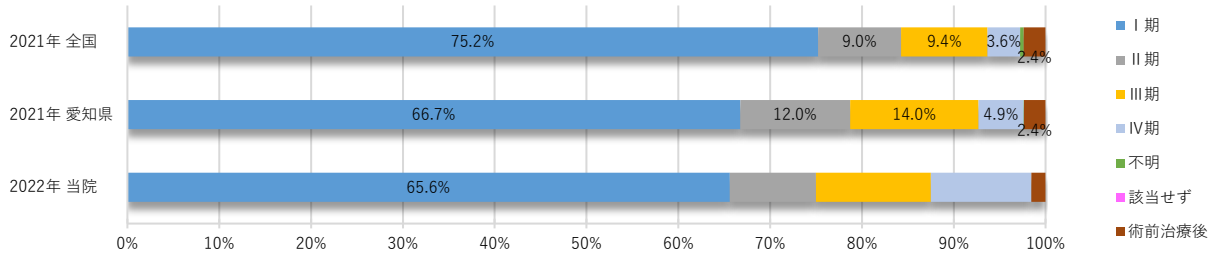
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	55	(7~9)	11	32	(1~3)	0	107
割合	--	51.4%	--	10.3%	29.9%	--	--	



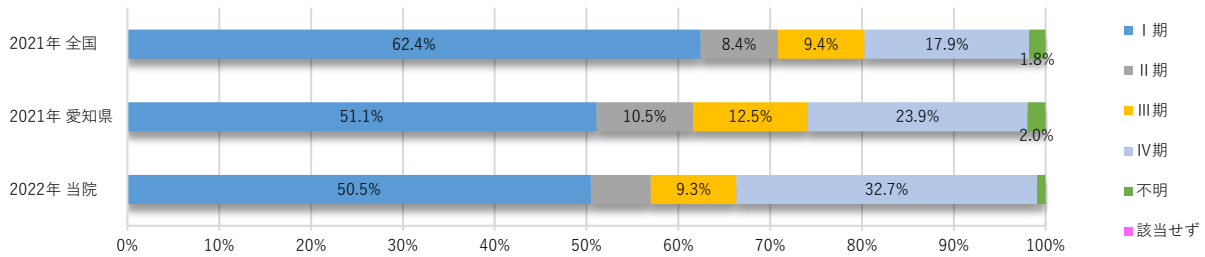
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	42	(4~6)	(7~9)	(7~9)	0	0	(1~3)	64
割合	--	65.6%	--	--	--	--	--	--	--



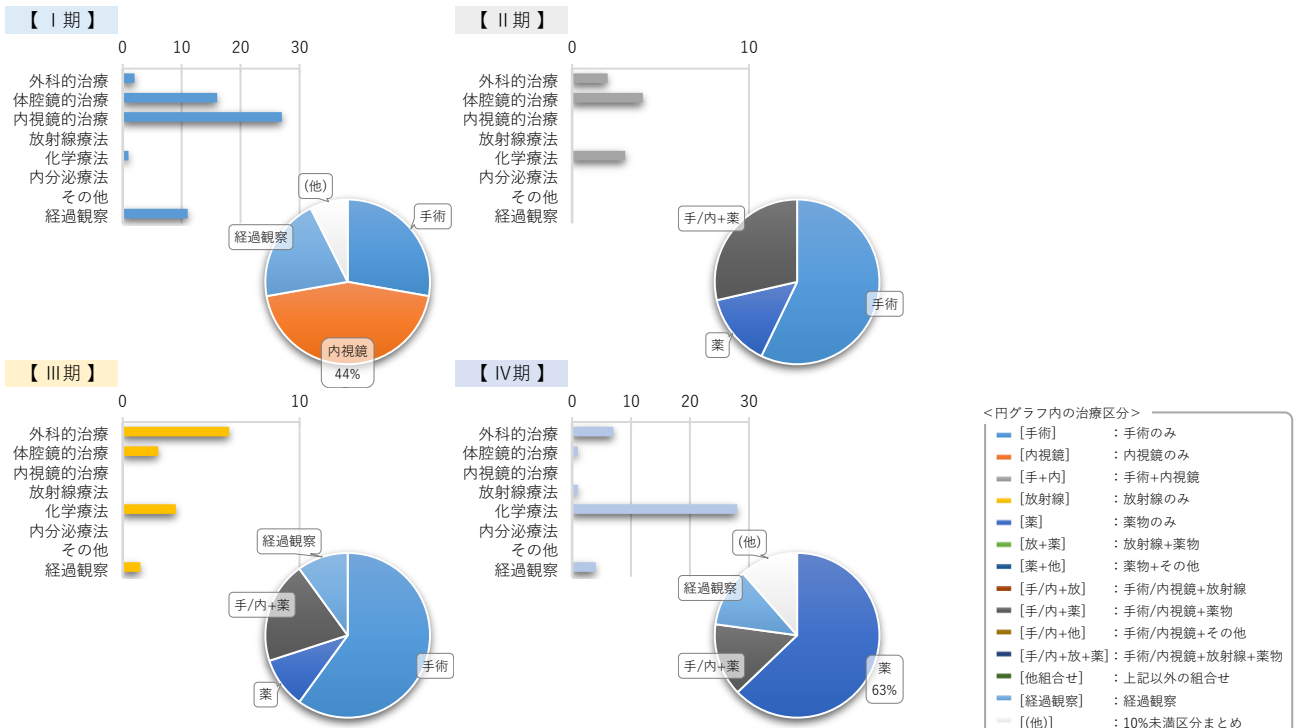
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	54	(7~9)	10	35	(1~3)	0	107
割合	--	50.5%	--	9.3%	32.7%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

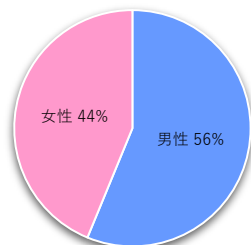
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



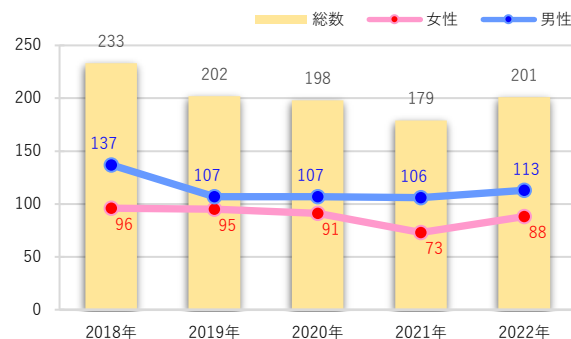
7-2. 部位別：大腸

◆ 1. 登録数と男女割合

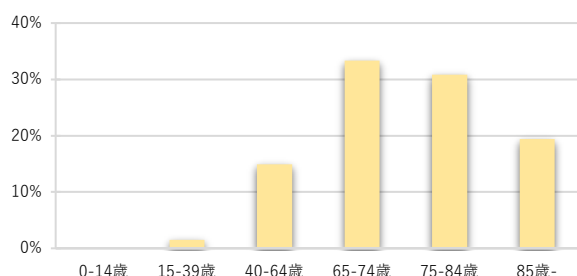
2022年	登録数
全体	201
男性	113
女性	88



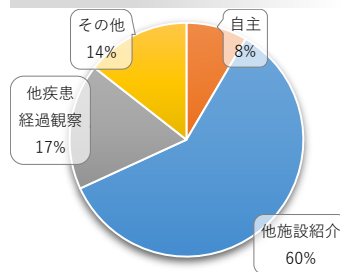
◆ 2. 登録数の年次推移



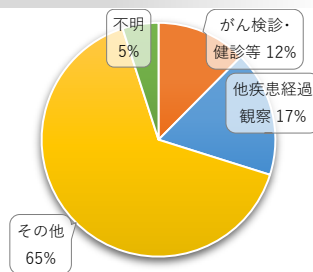
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別

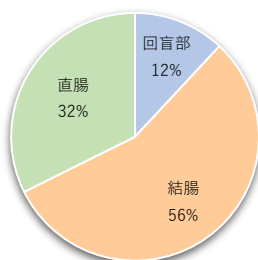


◆ 5. 発見経緯別

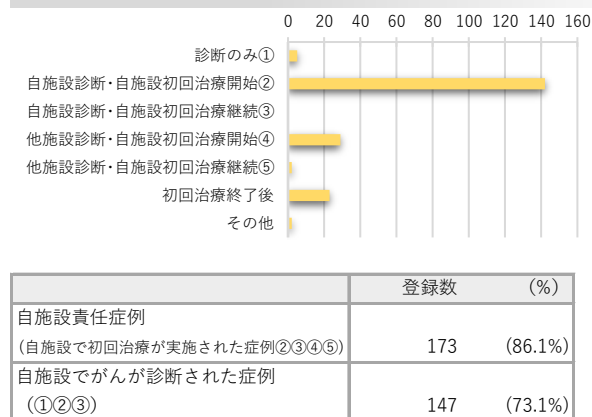


◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C180	盲腸	21
C181	虫垂	(1~3)
C182	上行結腸	39
C183	右結腸曲	0
C184	横行結腸	18
C185	左結腸曲	(1~3)
C186	下行結腸	10
C187	S状結腸	42
C188	境界部病巣	0
C189	結腸NOS	(1~3)
C199	直腸S状結腸	17
C209	直腸NOS	48

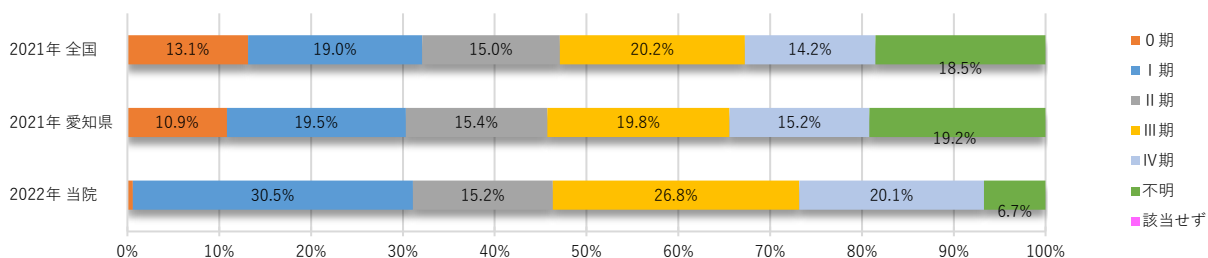


◆ 7. 症例区分別



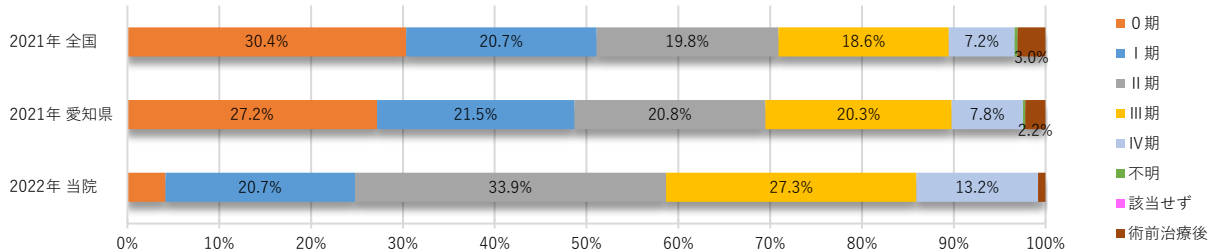
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	50	25	44	33	11	0	164
割合	--	30.5%	15.2%	26.8%	20.1%	6.7%	--	



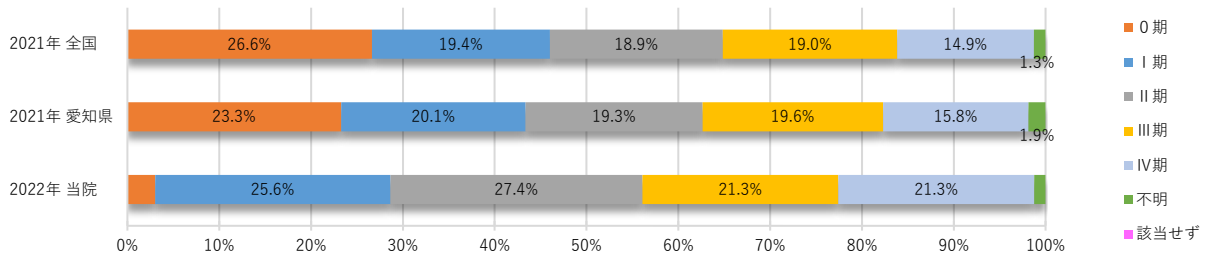
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(4~6)	25	41	33	16	0	0	(1~3)	121
割合	--	20.7%	33.9%	27.3%	13.2%	--	--	--	--



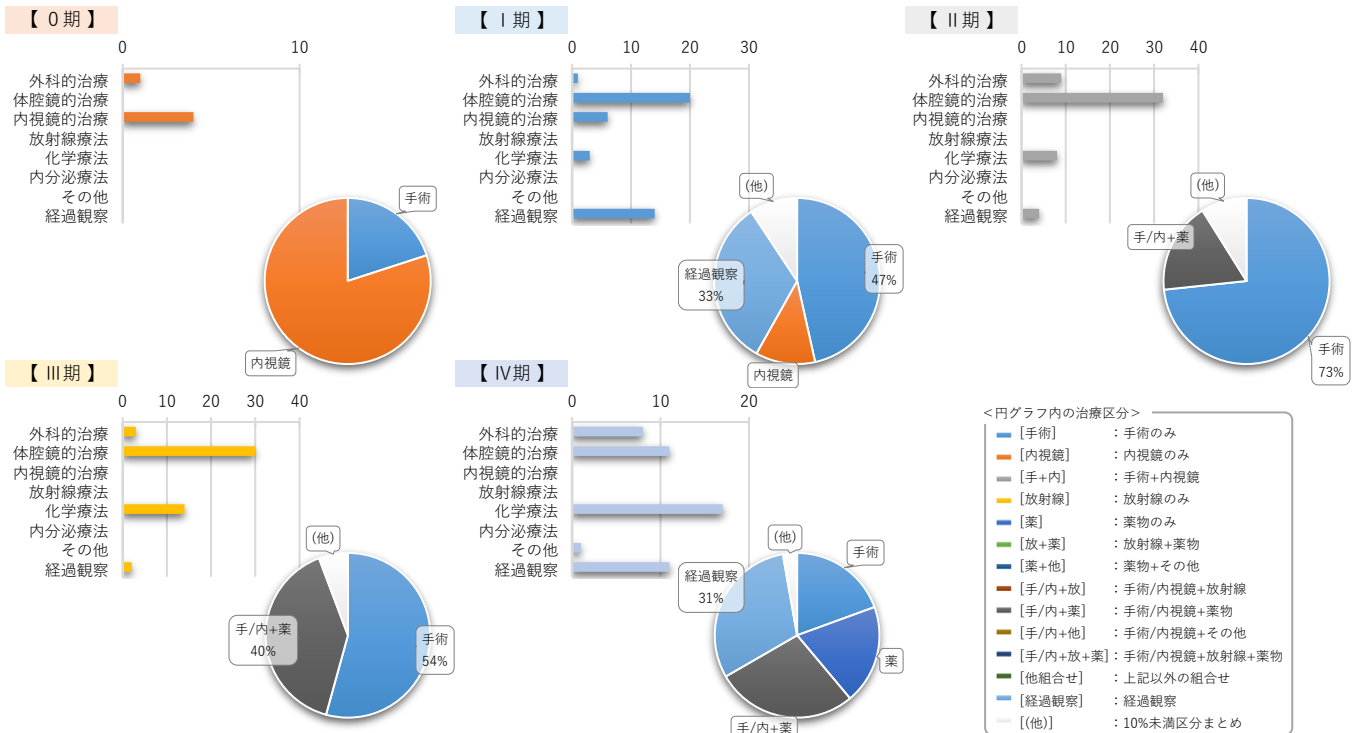
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(4~6)	42	45	35	35	(1~3)	0	164
割合	--	25.6%	27.4%	21.3%	21.3%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

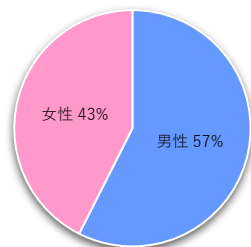
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



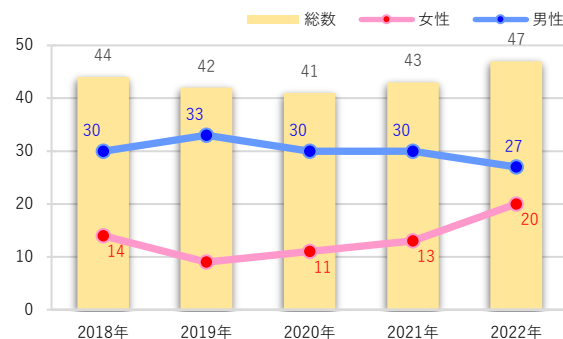
7-3. 部位別：肝臓

◆ 1. 登録数と男女割合

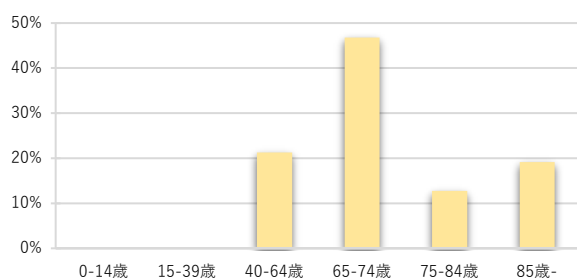
2022年	登録数
全体	47
男性	27
女性	20



◆ 2. 登録数の年次推移



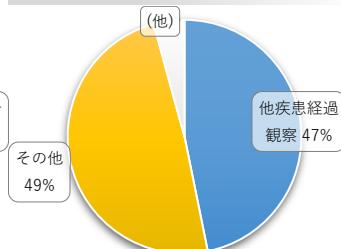
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



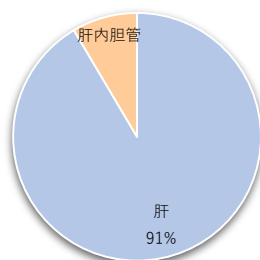
◆ 5. 発見経緯別



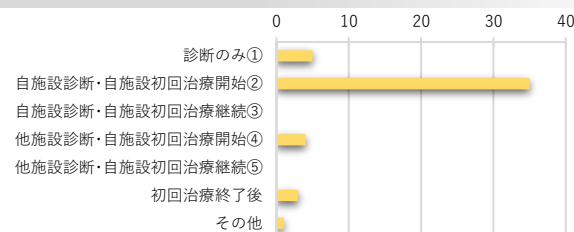
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C220	肝	43
C221	肝内胆管	(4~6)



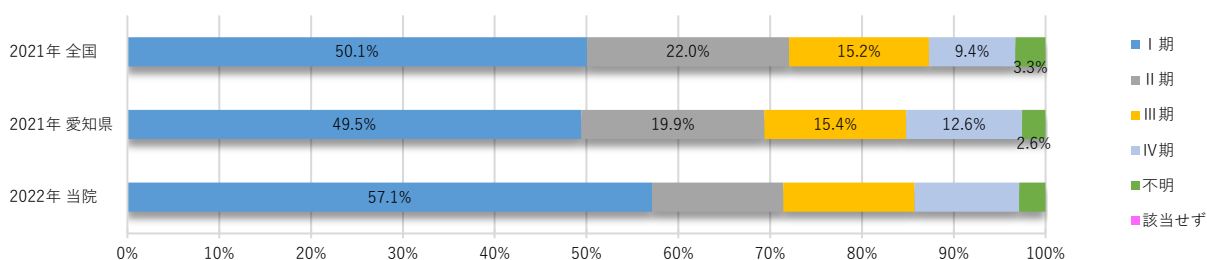
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	39	(83.0%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	40	(85.1%)

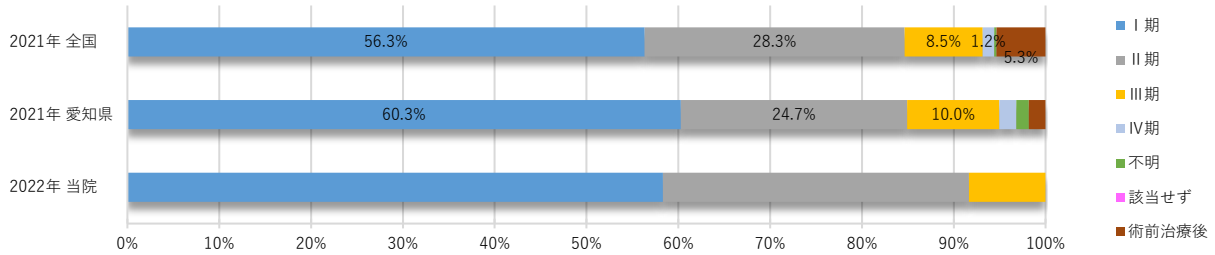
◆ 8. UICC TNM 肝細胞癌 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	20	(4~6)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	35
割合	--	57.1%	--	--	--	--	--	--



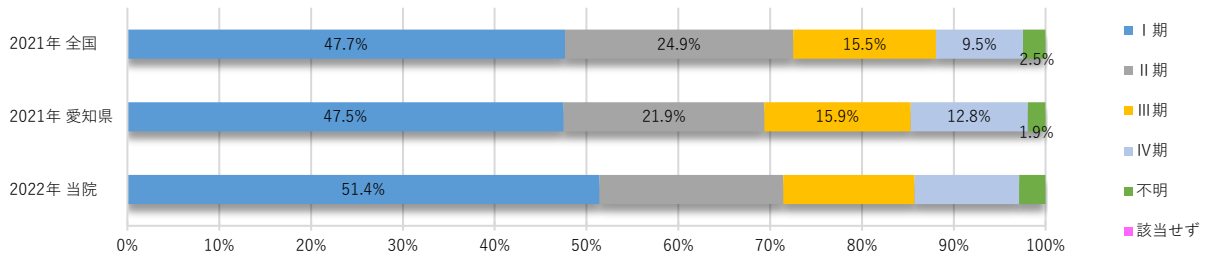
◆ 9. UICC TNM 肝細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(7~9)	(4~6)	(1~3)	0	0	0	0	12
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



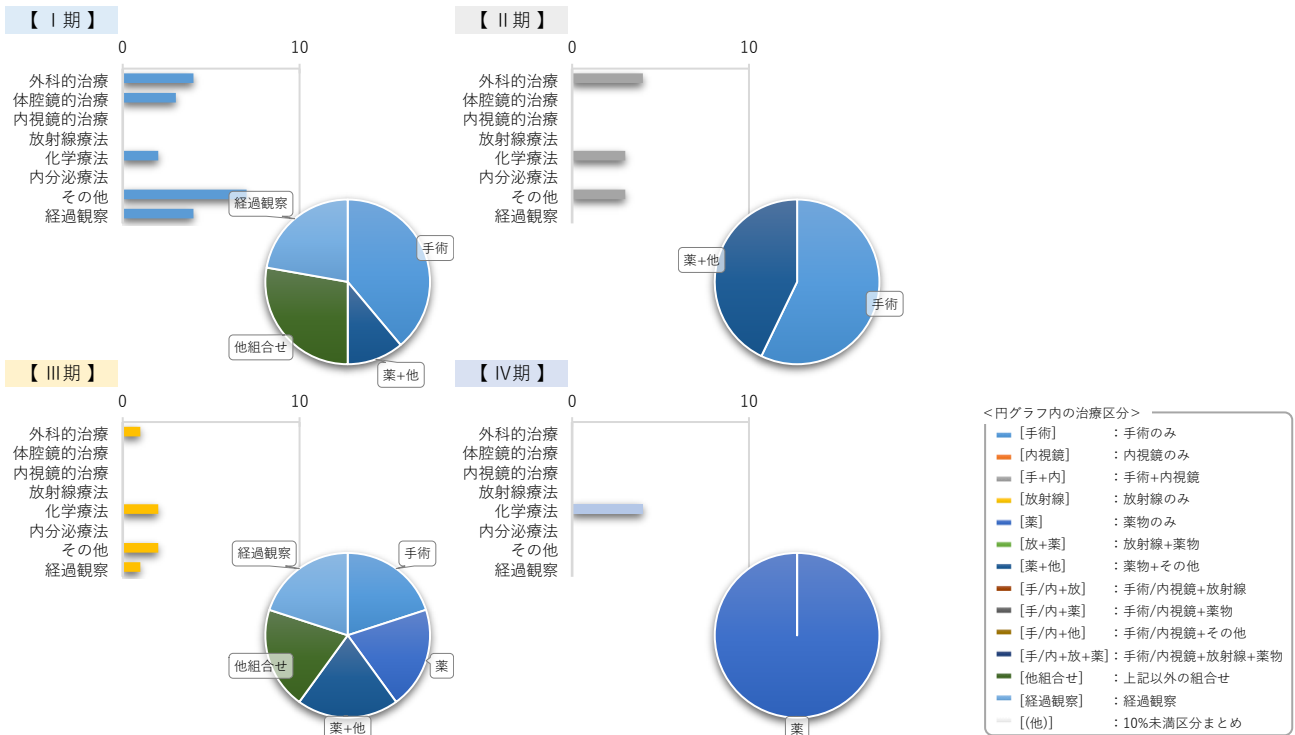
◆ 10. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	18	(7~9)	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	35
割合	--	51.4%	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 肝細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

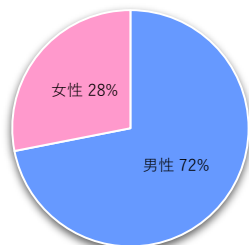
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



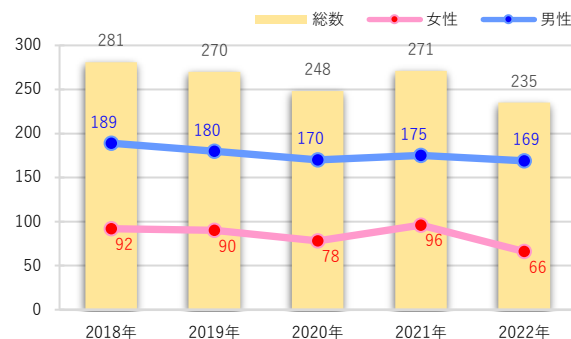
7-4. 部位別：肺

◆ 1. 登録数と男女割合

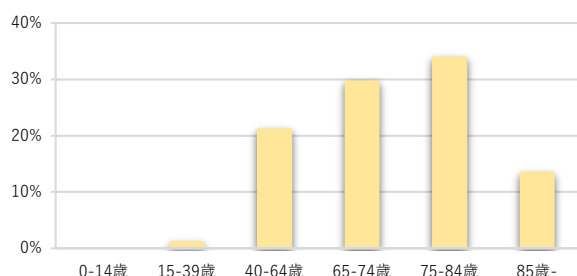
2022年	登録数
全体	235
男性	169
女性	66



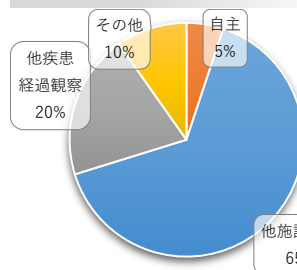
◆ 2. 登録数の年次推移



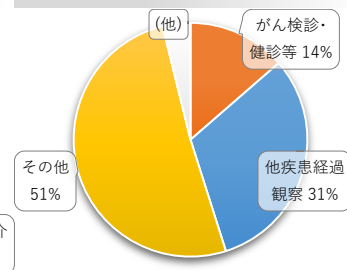
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



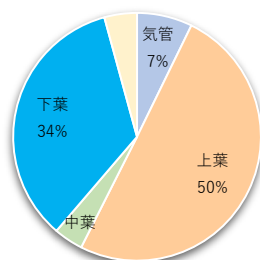
◆ 5. 発見経緯別



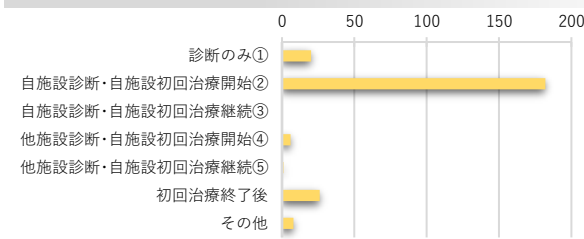
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C339	気管	0
C340	主気管支	17
C341	上葉・肺尖部	118
C342	中葉	(7~9)
C343	下葉	81
C348	境界部病巣	0
C349	肺NOS	10



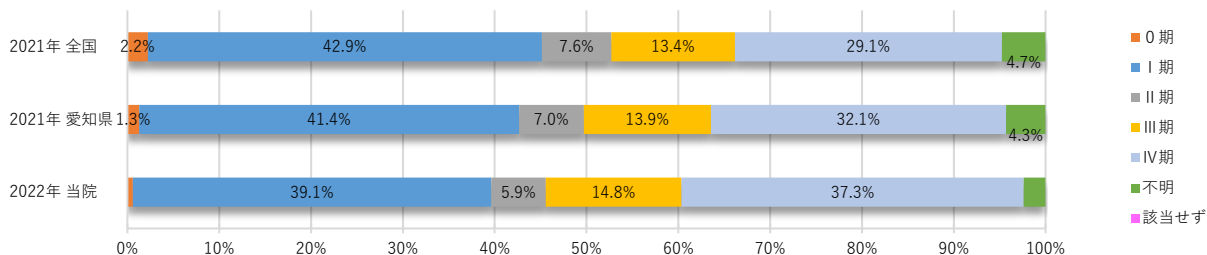
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	189	(80.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	202	(86.0%)

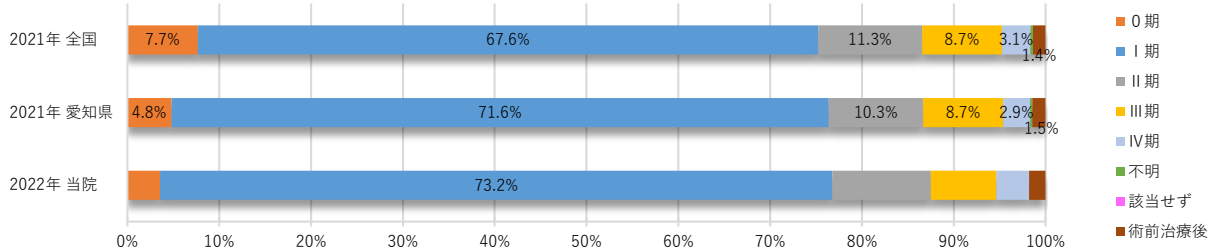
◆ 8. UICC TNM 非小細胞癌 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期 (1~3)	I期	II期	III期	IV期	不明 (4~6)	該当せず	合計
件数	66	10	25	63			0	169
割合	--	39.1%	5.9%	14.8%	37.3%	--	--	



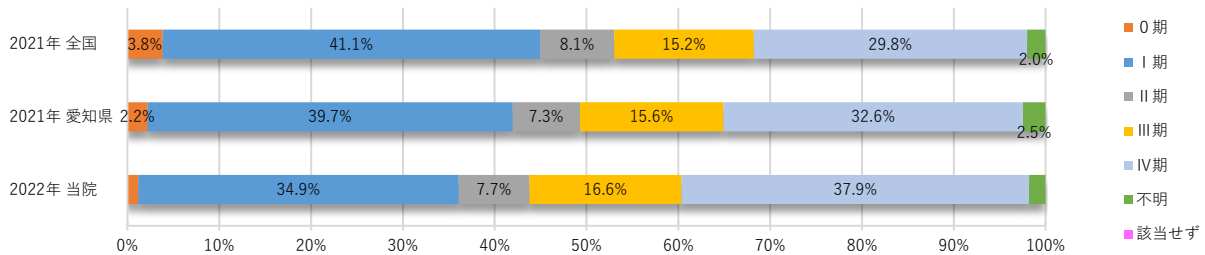
◆ 9. UICC TNM 非小細胞癌 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	(1~3)	41	(4~6)	(4~6)	(1~3)	0	0	(1~3)	56
割合	--	73.2%	--	--	--	--	--	--	--



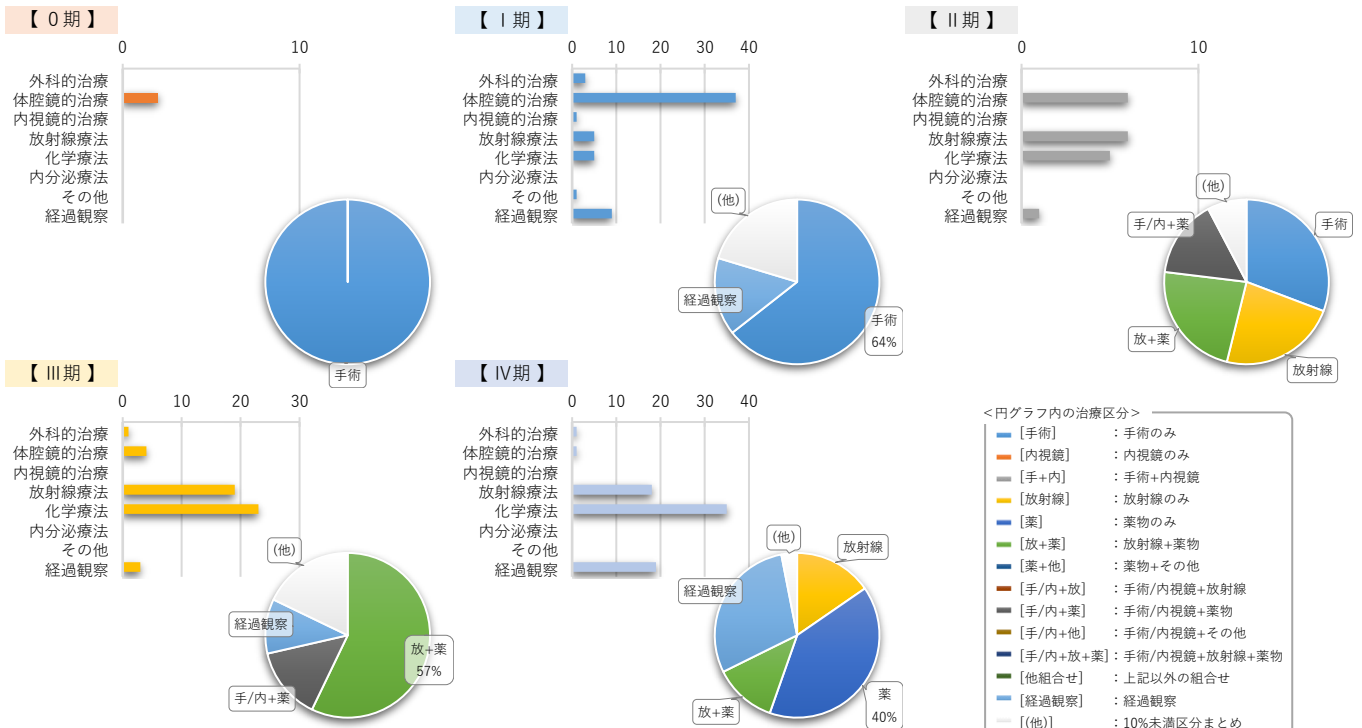
◆ 10. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	(1~3)	59	13	28	64	(1~3)	0	169
割合	--	34.9%	7.7%	16.6%	37.9%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 非小細胞癌 総合ステージ別 治療の件数

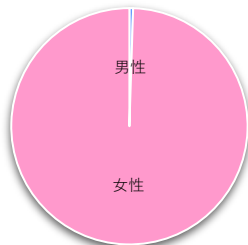
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



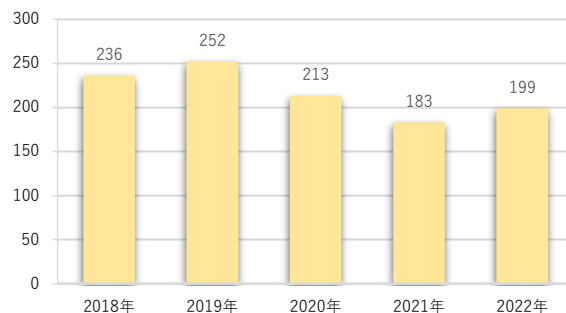
7-5. 部位別：乳房

◆ 1. 登録数と男女割合

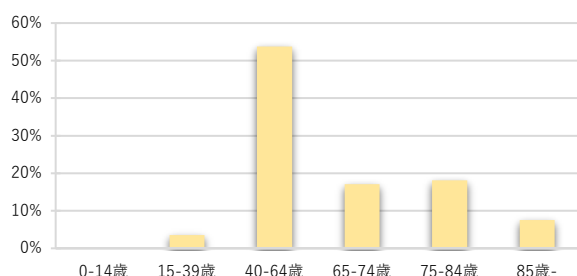
2022年	登録数
全体	199
男性	(1~3)
女性	198



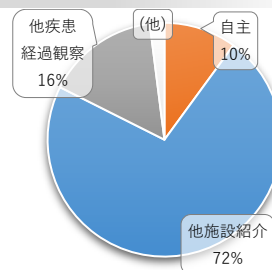
◆ 2. 登録数の年次推移



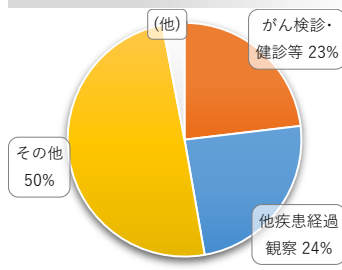
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



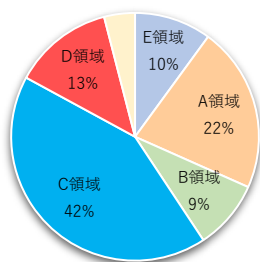
◆ 5. 発見経緯別



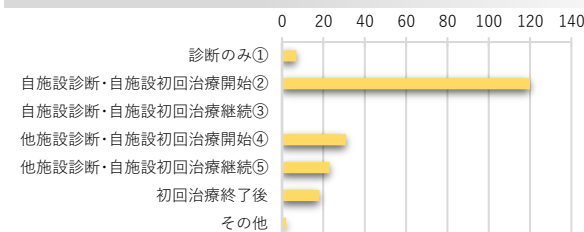
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C500	E'領域(乳頭部)	(1~3)
C501	E領域(乳輪部)	18
C502	A領域	43
C503	B領域	18
C504	C領域	84
C505	D領域	26
C506	C'領域	0
C508	境界部病巣	0
C509	乳房NOS	(7~9)



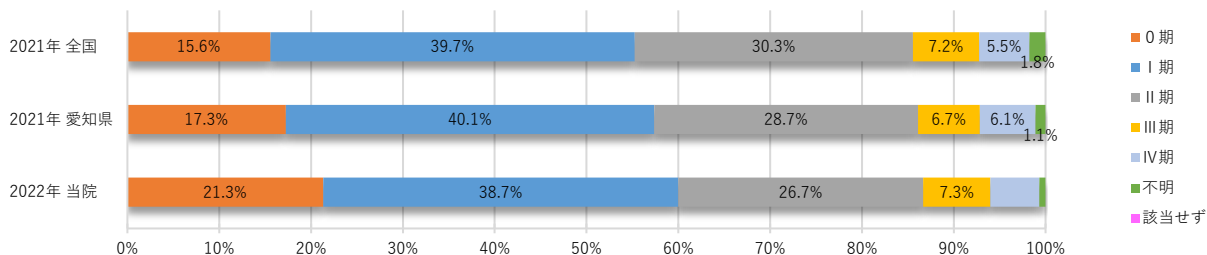
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	174	(87.4%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	127	(63.8%)

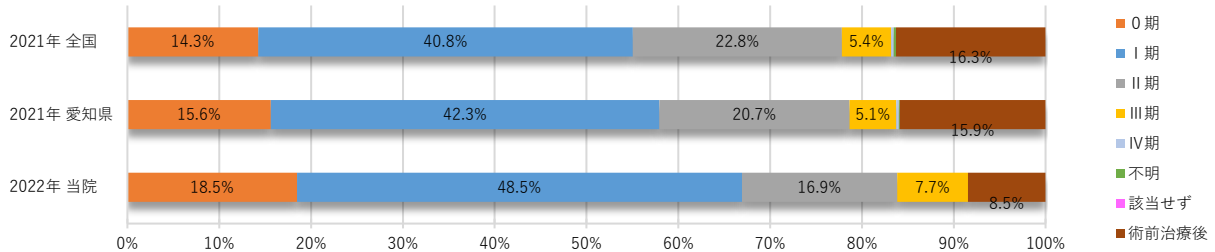
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	32	58	40	11	(7~9)	(1~3)	0	150
割合	21.3%	38.7%	26.7%	7.3%	--	--	--	



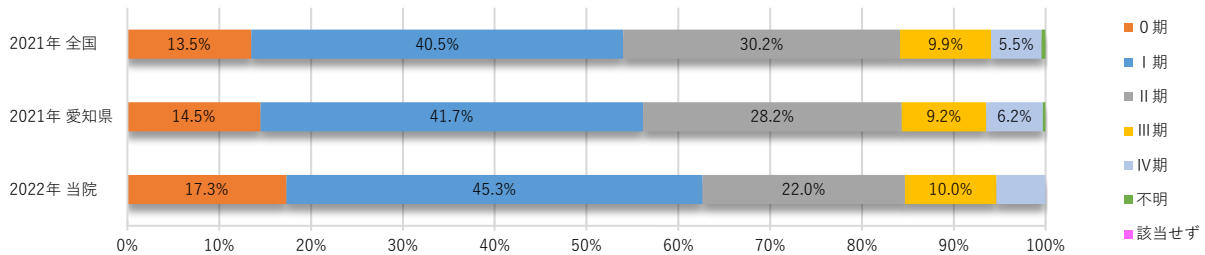
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	24	63	22	10	0	0	0	11	130
割合	18.5%	48.5%	16.9%	7.7%	--	--	--	8.5%	



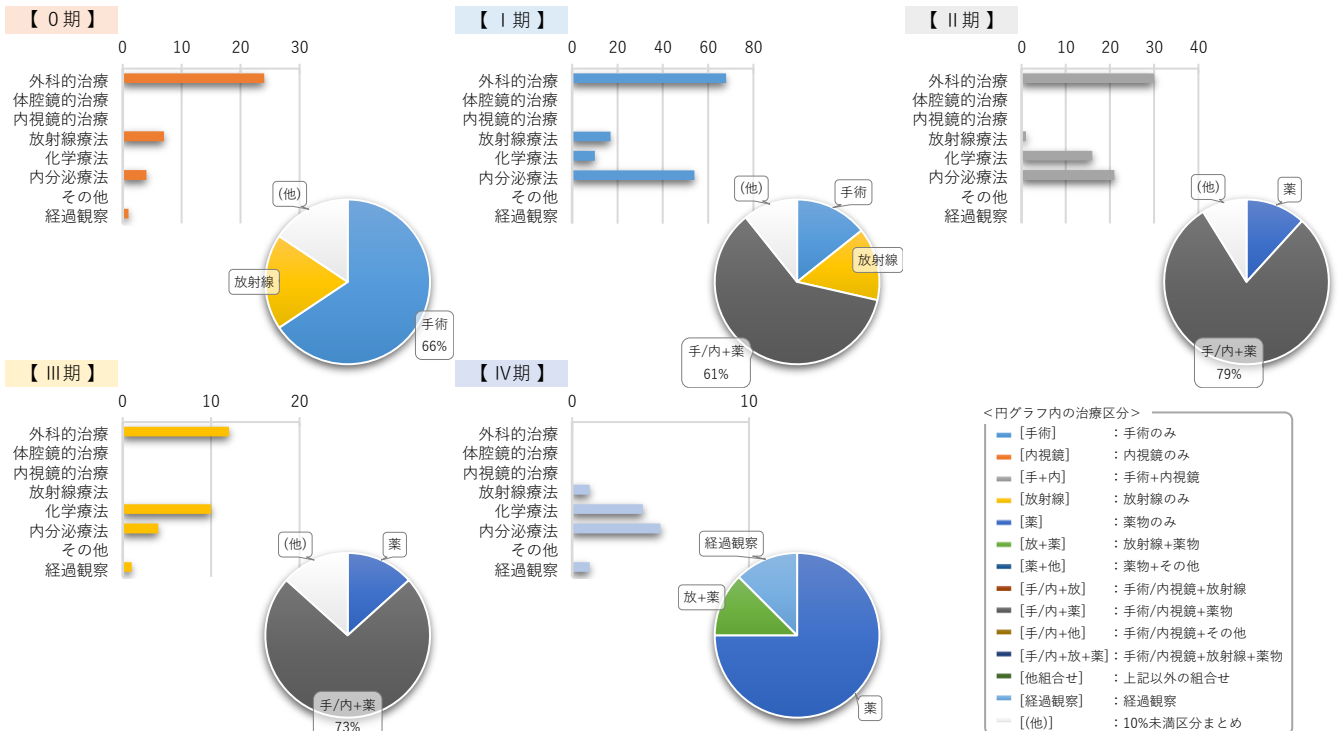
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	26	68	33	15	(7~9)	0	0	150
割合	17.3%	45.3%	22.0%	10.0%	--	--	--	



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

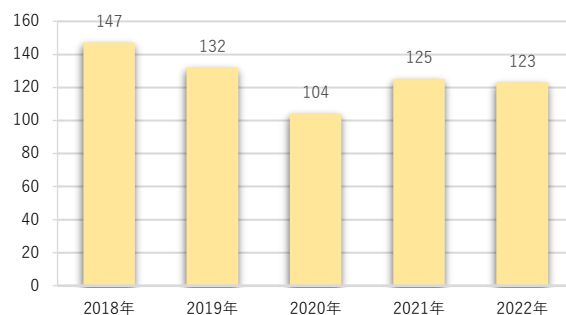


7-6. 部位別：前立腺

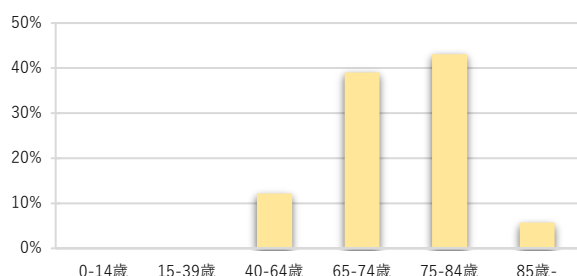
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	123
男性	123
女性	--

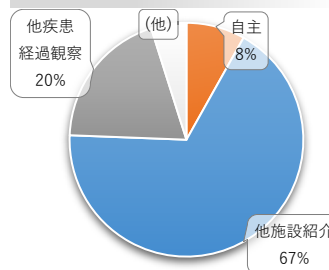
◆ 2. 登録数の年次推移



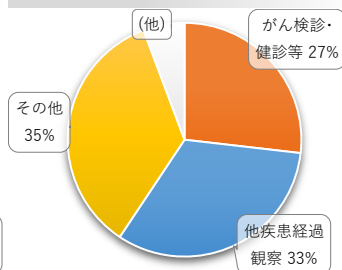
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

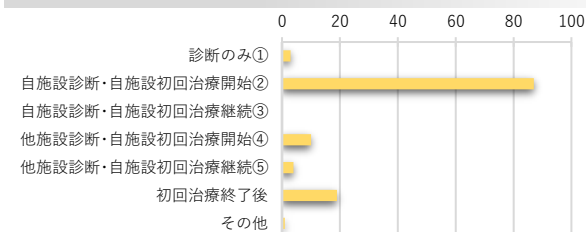


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C619	前立腺	123

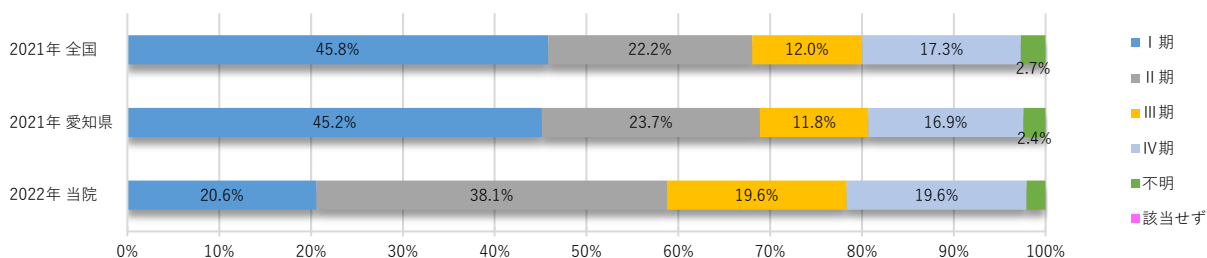
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	101	(82.1%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	90	(73.2%)

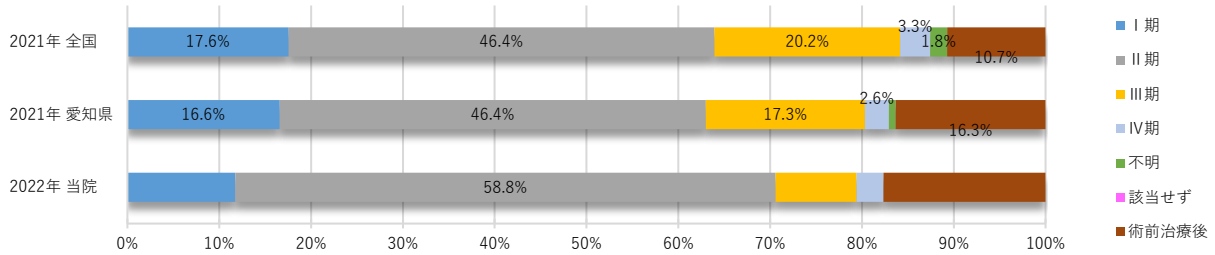
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	20	37	19	19	(1~3)	0	97
割合	--	20.6%	38.1%	19.6%	19.6%	--	--	



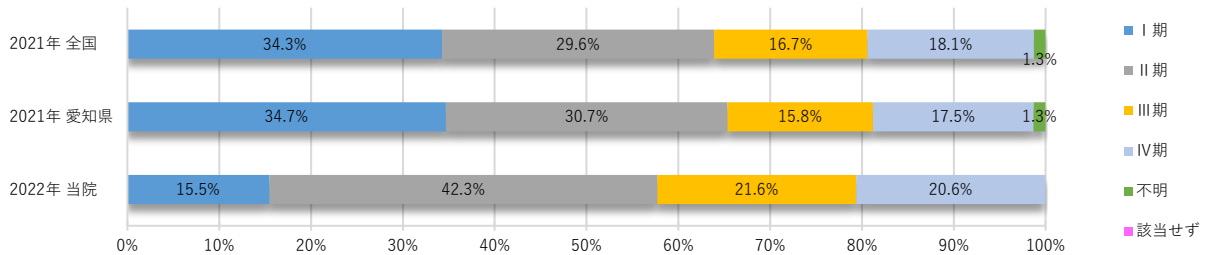
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(4~6)	20	(1~3)	(1~3)	0	0	(4~6)	34
割合	--	--	58.8%	--	--	--	--	--	--



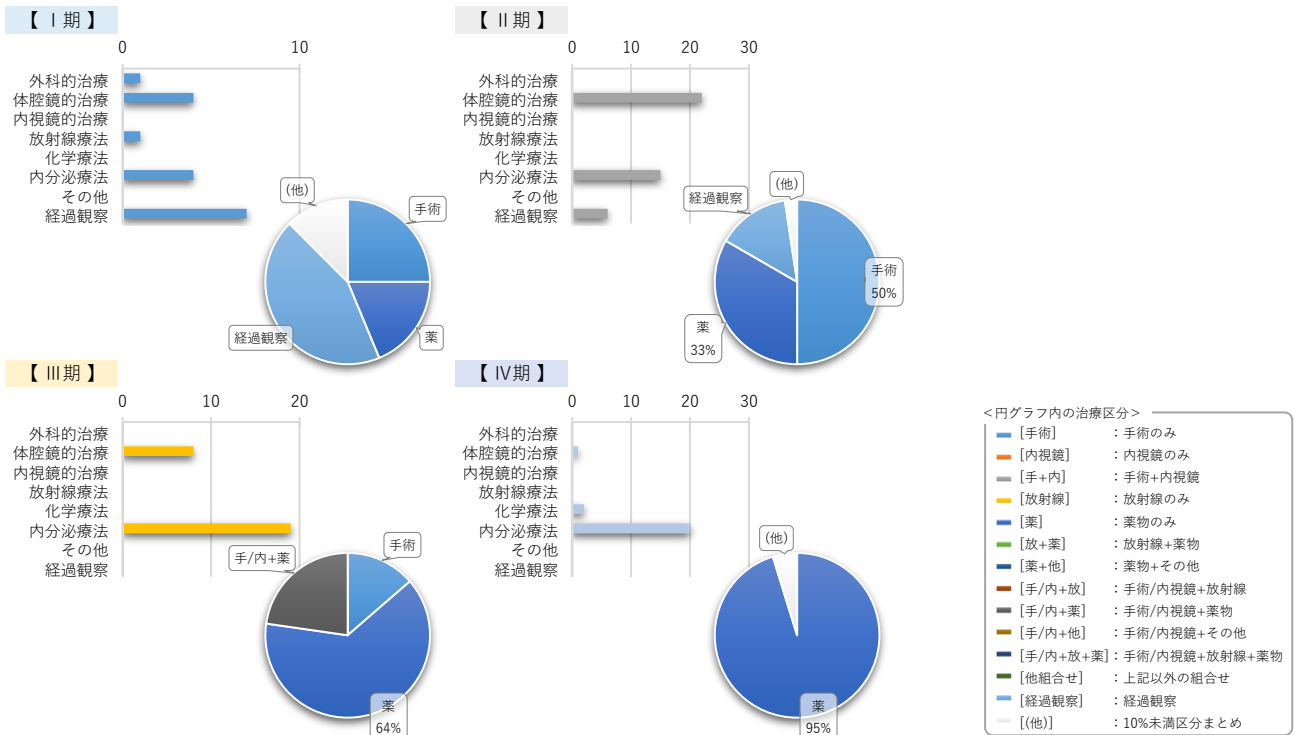
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	15	41	21	20	0	0	97
割合	--	15.5%	42.3%	21.6%	20.6%	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

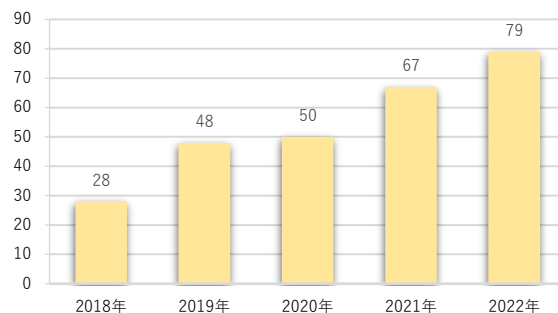


7-7. 部位別：子宮頸部

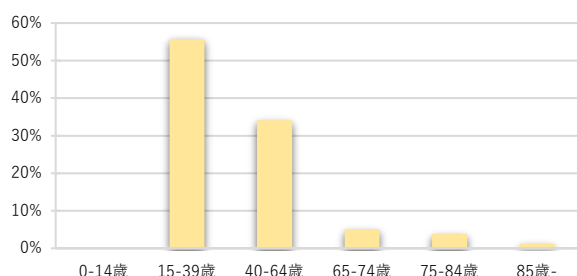
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	79
男性	--
女性	79

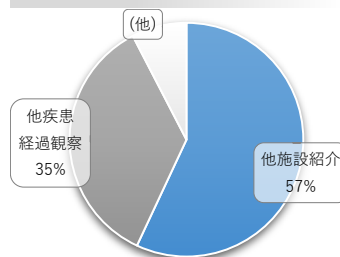
◆ 2. 登録数の年次推移



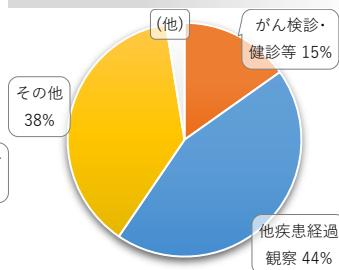
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

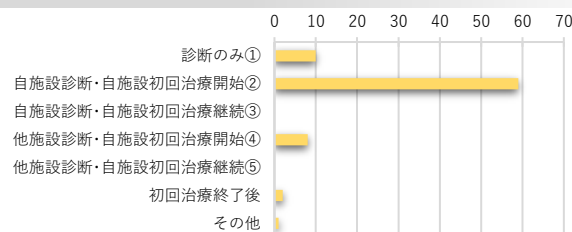


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C530	内頸部	0
C531	外頸部	0
C538	境界部病巣	0
C539	子宮頸NOS	79

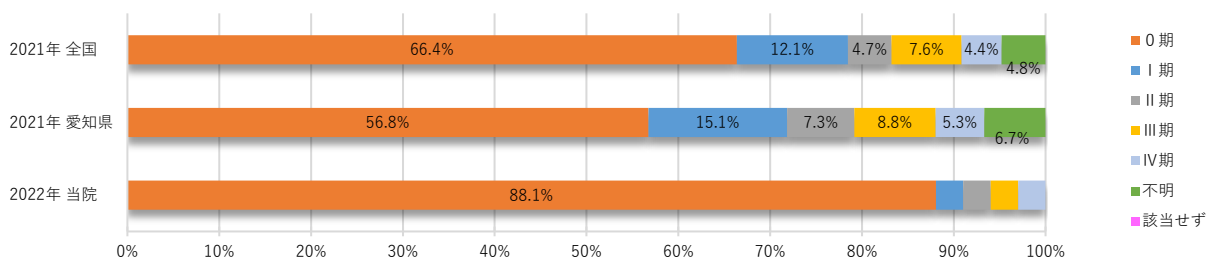
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	67	(84.8%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	69	(87.3%)

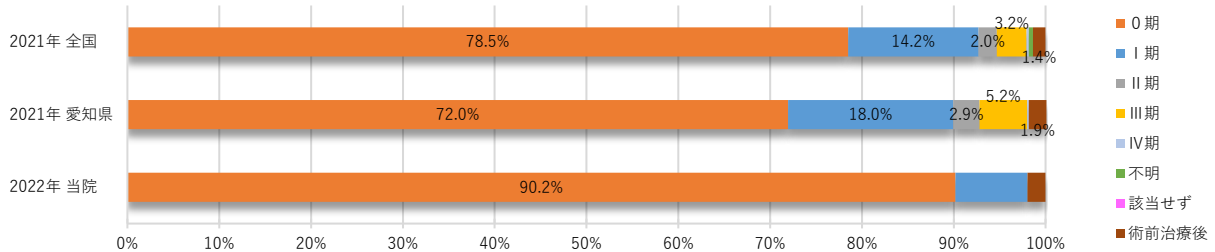
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 < 症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ >

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	59	(1~3)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	67
割合	88.1%	--	--	--	--	--	--	



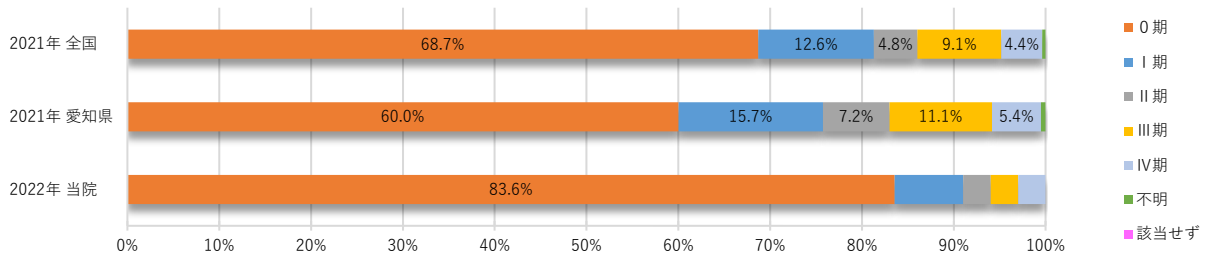
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	46	(4~6)	0	0	0	0	0	(1~3)	51
割合	90.2%	--	--	--	--	--	--	--	--



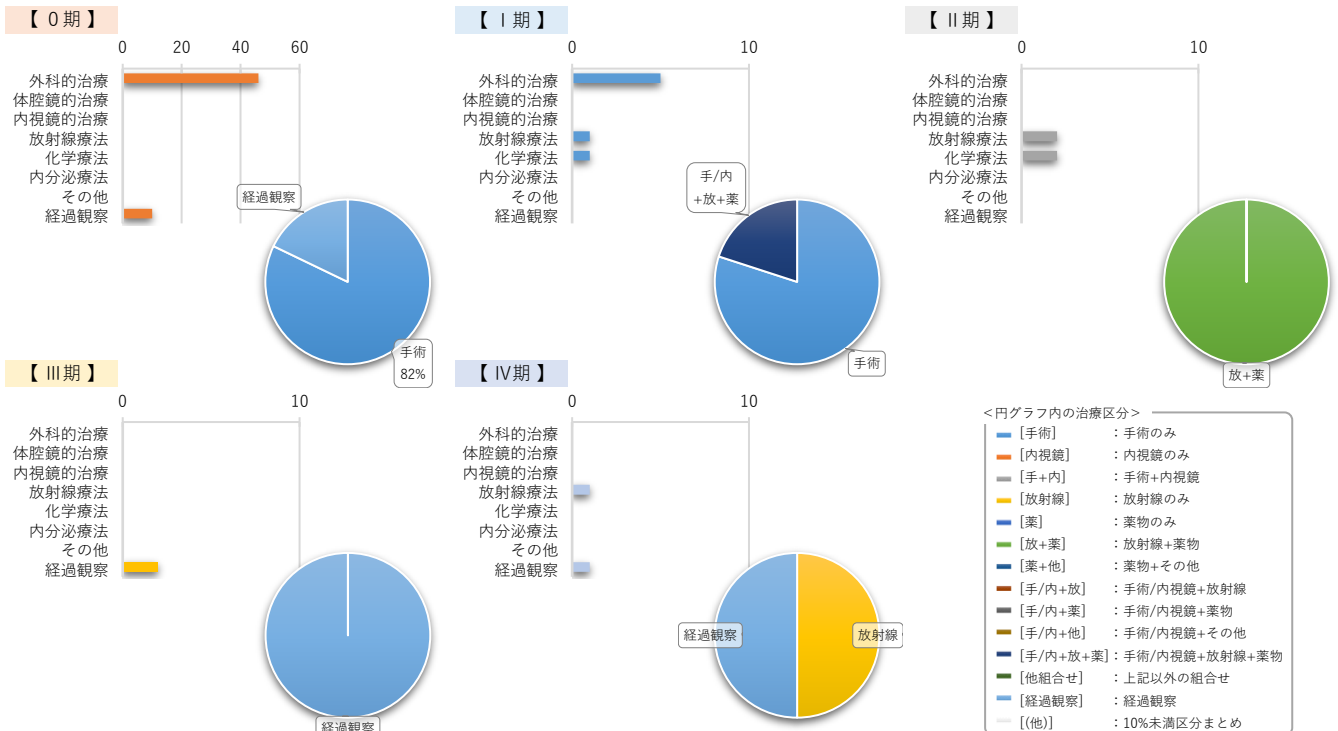
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	56	(4~6)	(1~3)	(1~3)	(1~3)	0	0	67
割合	83.6%	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

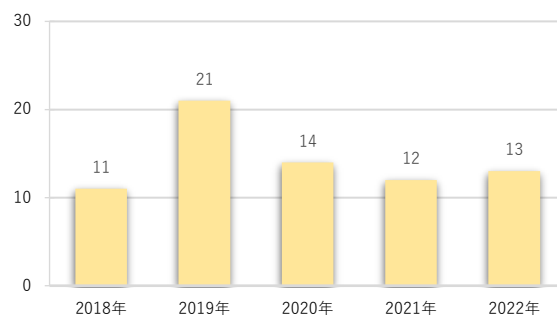


7-8. 部位別：子宮体部

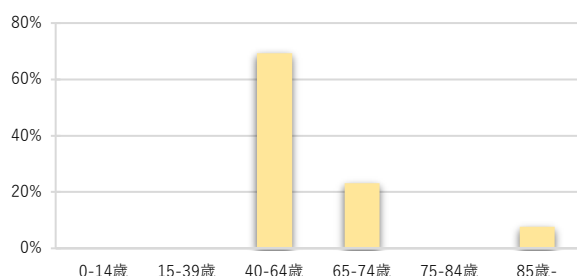
◆ 1. 登録数と男女割合

2022年	登録数
全体	13
男性	--
女性	13

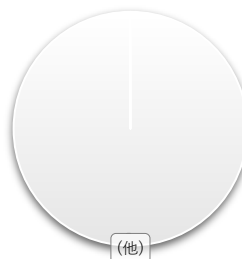
◆ 2. 登録数の年次推移



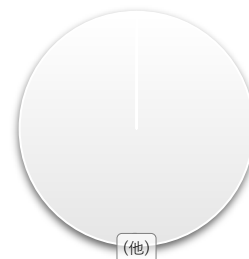
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



◆ 5. 発見経緯別

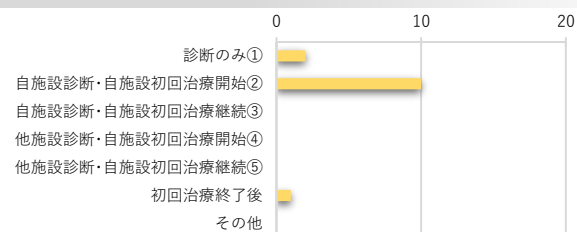


※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

局在コード	部位	登録数
C540	子宮峡部	0
C541	子宮内膜	11
C542	子宮筋層	0
C543	子宮底部	(1~3)
C548	境界部病巣	0
C549	体部詳細不明	(1~3)

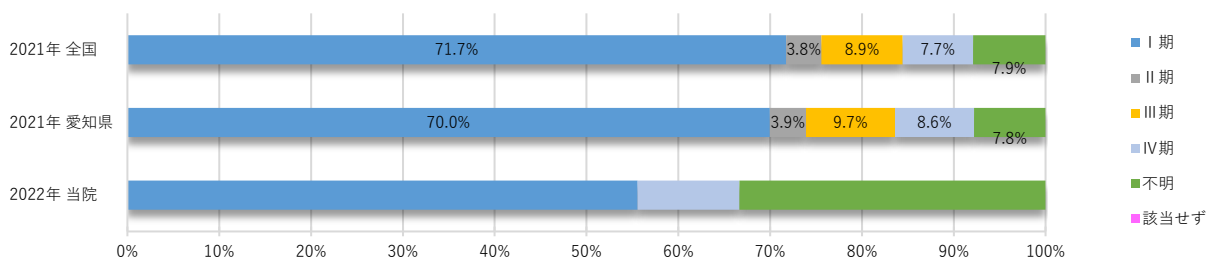
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	10	(76.9%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	12	(92.3%)

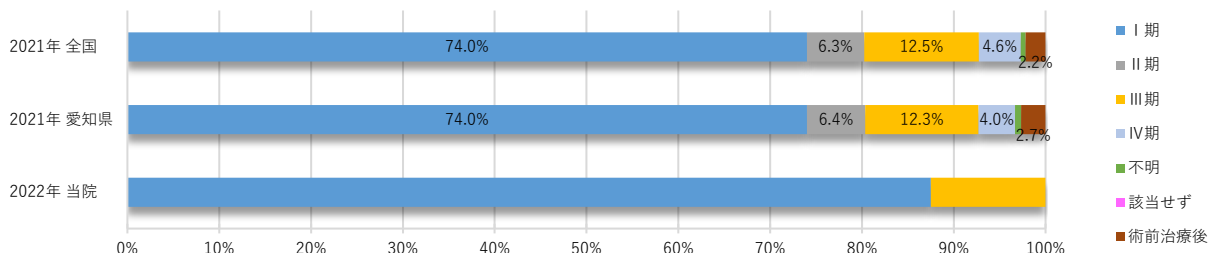
◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(4~6)	0	0	(1~3)	(1~3)	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



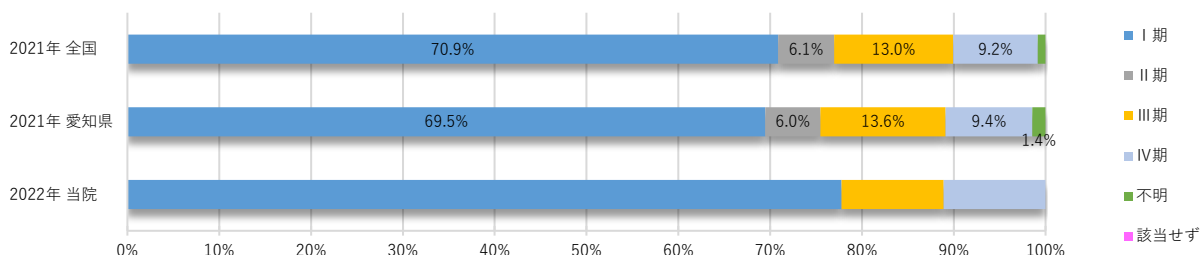
◆ 9. UICC TNM 術後病理学的ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	術前治療後	合計
件数	--	(7~9)	0	(1~3)	0	0	0	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--	--



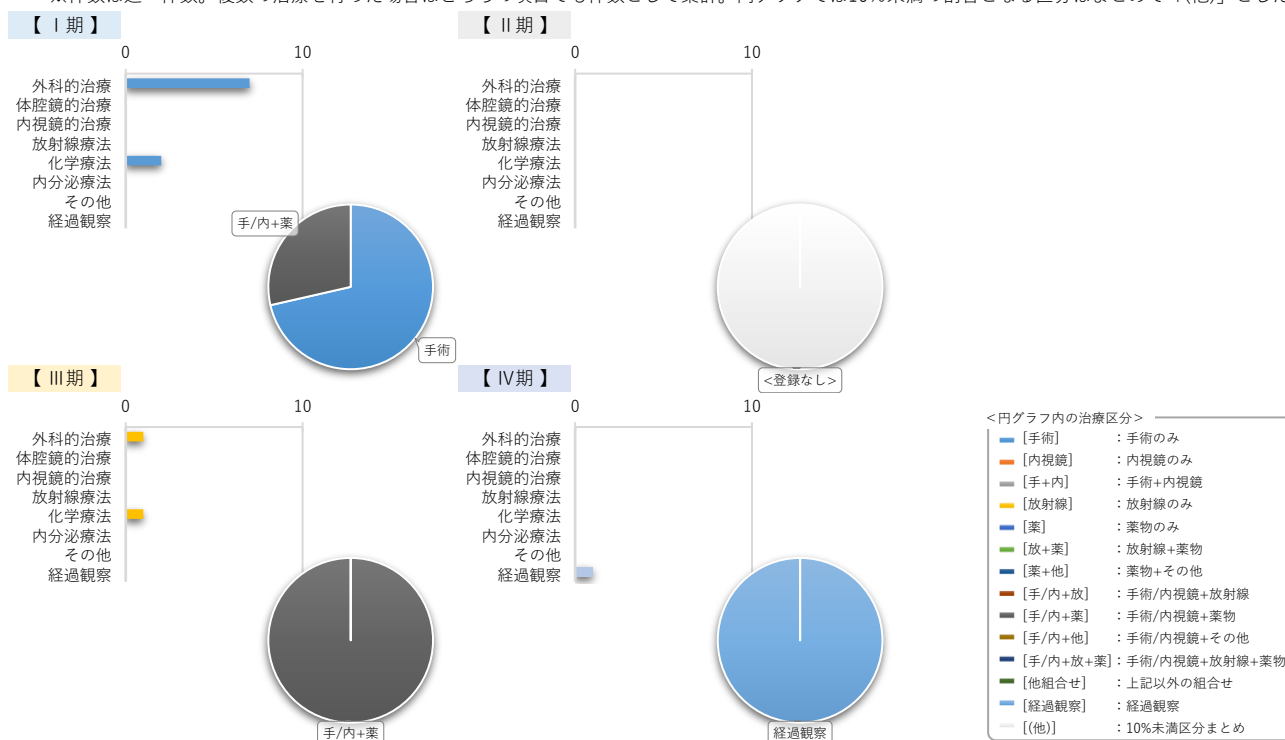
◆ 10. UICC TNM 総合ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、病期分類対象のみ>

	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	(7~9)	0	(1~3)	(1~3)	0	0	(7~9)
割合	--	--	--	--	--	--	--	--



◆ 11. UICC TNM 総合ステージ別 治療の件数

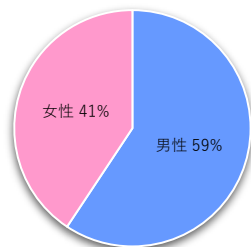
※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした



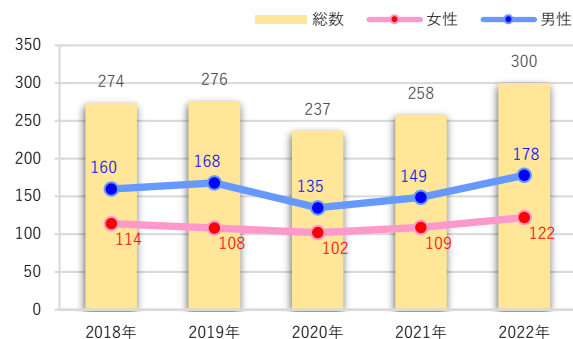
7-9. 部位別：血液腫瘍

◆ 1. 登録数と男女割合

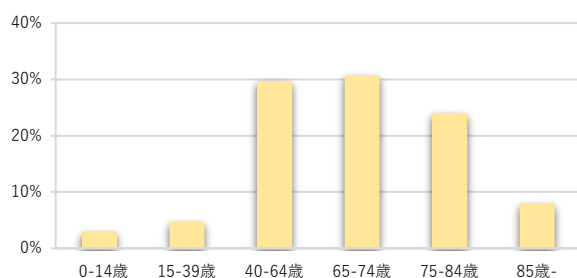
2022年	登録数
全体	300
男性	178
女性	122



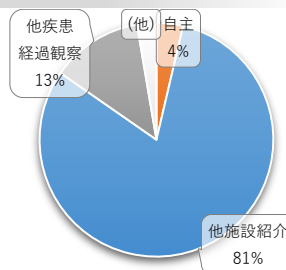
◆ 2. 登録数の年次推移



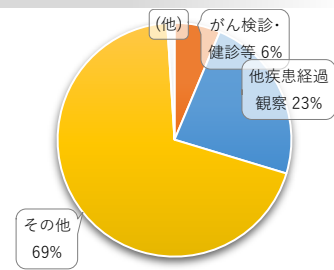
◆ 3. 年齢別



◆ 4. 来院経路別



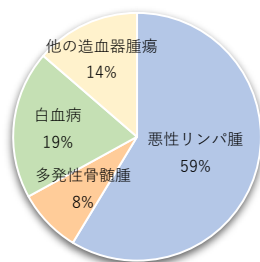
◆ 5. 発見経緯別



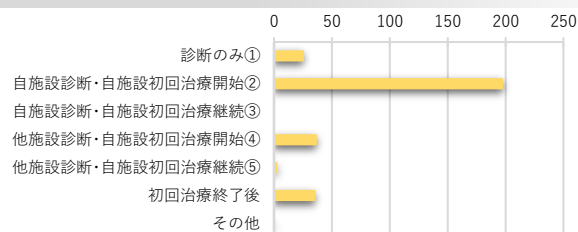
※10件未満となる区分はまとめて「(他)」とした

◆ 6. 詳細部位別

分類	登録数
悪性リンパ腫	176
多発性骨髄腫	25
白血病	58
他の造血器腫瘍	41



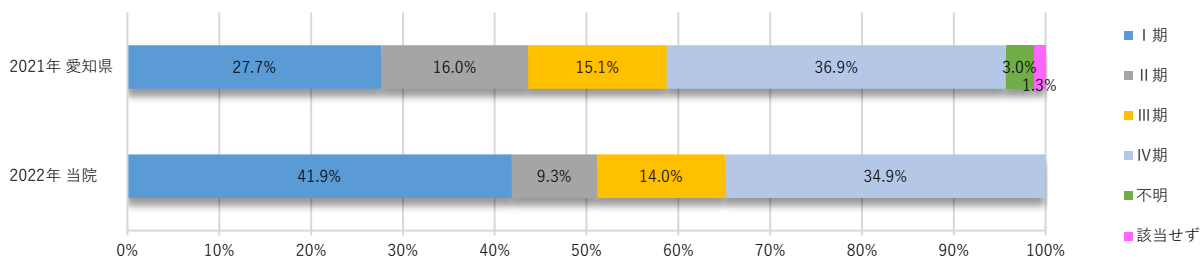
◆ 7. 症例区分別



	登録数	(%)
自施設責任症例 (自施設で初回治療が実施された症例②③④⑤)	238	(79.3%)
自施設でがんが診断された症例 (①②③)	224	(74.7%)

◆ 8. UICC TNM 治療前ステージ別 <症例区分20・30(自施設初回治療症例)、悪性リンパ腫のみ>

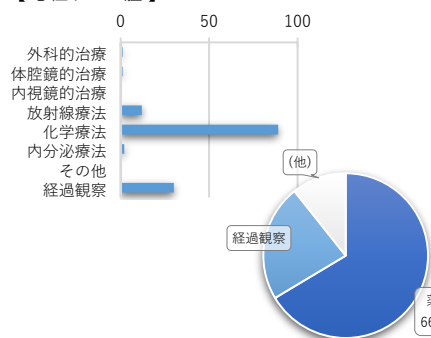
	0期	I期	II期	III期	IV期	不明	該当せず	合計
件数	--	54	12	18	45	0	0	129
割合	--	41.9%	9.3%	14.0%	34.9%	--	--	



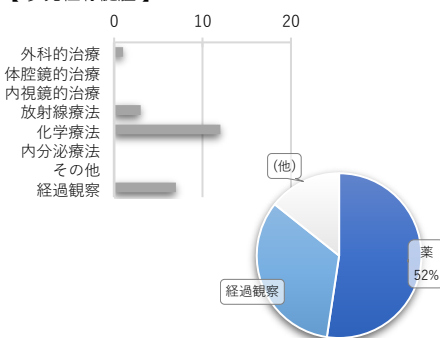
◆ 9. 分類別 治療の件数

※件数は延べ件数。複数の治療を行った場合はどちらの項目でも件数として集計。円グラフでは10%未満の割合となる区分はまとめて「(他)」とした

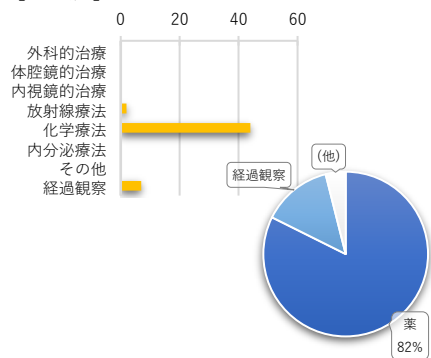
【悪性リンパ腫】



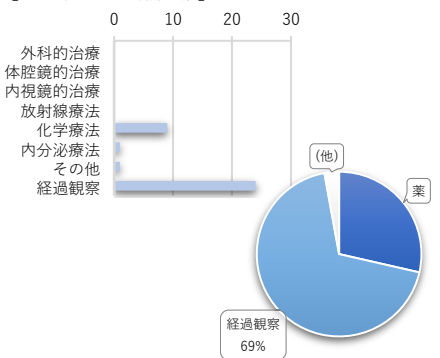
【多発性骨髄腫】



【白血病】



【その他の造血器腫瘍】



<円グラフ内の治療区分>

- [手術] : 手術のみ
- [内視鏡] : 内視鏡のみ
- [手+内] : 手術+内視鏡
- [放射線] : 放射線のみ
- [薬] : 薬物のみ
- [放+薬] : 放射線+薬物
- [薬+他] : 薬物+その他
- [手/内+放] : 手術/内視鏡+放射線
- [手/内+薬] : 手術/内視鏡+薬物
- [手/内+他] : 手術/内視鏡+その他
- [手/内+放+薬] : 手術/内視鏡+放射線+薬物
- [他組合せ] : 上記以外の組合せ
- [経過観察] : 経過観察
- [(他)] : 10%未満区分まとめ

集計から読み取れる当院の特徴

今回の 2018 年から 2022 年の院内がん登録の集計から読み取れる当院の特徴をまとめると以下のとおりです。

- コロナ禍とされる 2020 年・2021 年の登録数は 2019 年までと比較すると減少していますが、2022 年には増加に転じています。当院では積極的に新型コロナウイルスに罹患した患者を受け入れていたため、登録数にも影響を与えていると考えられます。
- がんの部位別の登録数では、肺、乳房、悪性リンパ腫、結腸、胃の順となっています。愛知県全体と比較すると悪性リンパ腫の割合が高くなっており、血液腫瘍に対する専門的な治療が評価されていると考えられます(愛知県全体 4.1%、当院 9.5%)。
- がんの部位別の登録割合は、肺、乳房、前立腺が減少傾向、血液腫瘍、子宮頸部、胃が増加傾向にありますが、いずれもわずかな変動となっています。
- 症例区分では、初回治療終了後が 10.4%と高くなっています(愛知県全体では 6.5%)。部位別にみると、肺において愛知県全体では 5.8%であるのが、当院では 10.7%となっています。当院では、「気管・気管支ステント留置術」を得意としており、他院で治療されている患者に対するこの手術の施行依頼が多いことによる結果と考えられます。
- 診断時住所別登録数は、名古屋市内が 72.8%、その他の愛知県内が 22.0%、県外が 5.2%です。特に名古屋、海部、尾張中・東・西・北部、知多医療圏の割合が 91.7%とほぼ 9 割が集中している状況となっています。
- 年齢別では、40-64 歳の登録がわずかに減少する一方、75-84 歳の登録が 2021 年と比較して 2022 年は大きく増加しており、特に男性の登録数が増加しています。

全国、愛知県内の登録と比較したがん部位別の特徴としては以下が挙げられます。

- 胃：全国及び愛知県と比較してⅣ期の割合が高くなっています。Ⅳ期では薬物療法のための割合が高く、進行した胃がんに対する治療を化学療法を専門とする腫瘍内科が積極的に行っていることを示しています。

- 大腸：全国及び愛知県と比較して、Ⅰ期とⅢ期の割合が高くなっています。Ⅲ期では、愛知県では手術+薬物療法を実施する割合が高く、当院では手術のみとする割合が高くなっています。
- 肝臓：ステージの割合は全国及び愛知県と同じ傾向にあります。登録数は少ないですが、Ⅳ期において、愛知県では経過観察の割合が高いですが、当院では薬物療法を実施する割合が高くなっています。
- 肺：全国及び愛知県と比較するとⅠ期とⅡ期の割合が小さく、Ⅲ期以降の割合が多い傾向があります。愛知県と比較すると、Ⅱ期において放射線療法のための割合が高くなっています。Ⅲ期では手術のみ、薬物療法のみとする症例は少なく、放射線+薬物療法の割合が高くなっています。
- 乳房：全国及び愛知県と比較するとⅠ期の割合が高くなっています。当院の特徴として、Ⅰ期～Ⅲ期においても放射線療法を追加せず、手術のみ、あるいは手術+薬物療法とする割合が高くなっています。
- 前立腺：全国及び愛知県と比較してⅠ期の割合が低く、Ⅱ期、Ⅲ期の割合が高くなっています。愛知県と比較して、Ⅰ～Ⅲ期において放射線療法のための症例がないことが特徴と言えます。
- 子宮頸部：全国及び愛知県と比較してⅠ期の割合が非常に多くなっています。愛知県ではⅡ期～Ⅳ期において放射線療法のみとする症例が一定数ありますが、当院では放射線療法のみとするのはⅣ期のみとなっています。
- 子宮体部：全国及び愛知県と同じくⅠ期の割合が高い傾向にありますが、症例数は少ないです。
- 血液腫瘍：Ⅰ期の割合が愛知県と比較しても非常に高くなっています。悪性リンパ腫、白血病が多く、悪性リンパ腫が59%、白血病が19%を占めています。